

「中央図書館改修を考える 区民ワークショップ」

実施報告書



平成 28 年 9 月

杉並区立中央図書館

－ はじめに －

区では、現在、区立中央図書館の老朽化に伴う大規模改修に向けて、附属機関である図書館協議会のほか、多様な区民参加の手法により、幅広い区民等から意見を聴取するための取組を進めています。

この報告書は、そうした取組のひとつとして、去る6月25日から8月6日までの延べ3回にわたり実施した、「中央図書館改修を考える区民ワークショップ」の記録です。

区民ワークショップにおいては、参加された方々が、アイデア等を共有する3～5人で編成する班に分かれ、グループワークを通じて熱心に意見交換を重ね、その結果を発表しました。

報告書には、各班から出された意見を記録した模造紙や、発表された内容を再現する形で掲載し、区民ワークショップの記録として取りまとめたものです。また、参加された方々の感想・意見についても掲載しています。

今後は、区民ワークショップで寄せられた様々な意見も参考にしながら、中央図書館改修の基本計画及び設計の検討を進めてまいります。あわせて、永福図書館や高円寺図書館など、老朽化が進む地域図書館の改築に向けた検討にも生かしていく考えです。

結びにあたり、お忙しい中、区民ワークショップにご参加いただいた皆さまに対して心より感謝を申し上げますとともに、区立図書館の運営に対するご理解とご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

杉並区立中央図書館

目次

1. 区民ワークショップの概要	1
2. 区民ワークショップの進め方	2
3. 開会あいさつ（要旨）	5
4. 区民ワークショップ（第一回）の内容	6
5. 区民ワークショップ（第二回）の結果 ～班別の発表～	12
【「〇〇な図書館へ改修」するためのアイデア】	
1 班（人と本、人と人、人と地域が、出会い、つながり、広がる図書館）	13
2 班（どの世代も、どんな人でも快適に過ごせるニーズに応えられる図書館にする！）	17
3 班（地域・時代とつながる知の拠点、情報が自然に目に入ってくる図書館）	21
4 班（緑を生かした明るい図書館 建物を活かし活動を創る職員を生かした図書館）	25
5-1 班（新しい“知”をめざす一杉並の知財を生かしてー）	29
5-2 班（知との出会いを提供しあい、自ら深化するみんなの図書館）	33
6 班（風と光と人が流れる図書館）	37
6. 区民ワークショップ（第三回）の結果 ～班別の発表～	42
【アイデアに基づく「改修計画図」】	
1 班	43
2 班	49
3 班	55
4 班	61
5-1 班	67
5-2 班	73
6 班	79
7. 区民ワークショップ参加者アンケート結果	85

1. 区民ワークショップの概要

(1) 開催主旨

中央図書館は、本年10月で開館から34年が経過し、設備等の老朽化に伴う大規模改修が大きな課題となっています。この大規模改修では、老朽箇所の設備改修に加えて、四半世紀先を見据えながら一定程度の内装改修も上乘せして実施し、『杉並区立図書館サービス基本方針』に掲げる図書館像の具現化をめざすこととしています。

そこで、改修設計に向けた基本計画の検討に際し、幅広い区民等からの意見を反映させながら、よりよい図書館づくりを進めるため、区民が自ら考え、意見交換し、調整を図っていくワークショップ方式による区民意見交換会を開催します。

(2) 実施の方法

規模50名程度とし、広報すぎなみ、区公式HP等を通じて往復はがき、メール、FAXによる公募とする。募集期間は平成28年6月1日から6月15日まで。

【対象】 区内在住・在勤・在学の小学5年生以上

【その他】 謝礼金、交通費等の支給はありません

(3) 開催日時と会場

第1回：6月25日	土曜日（午後1時～3時5分）	中央図書館 視聴覚ホール
第2回：7月17日	日曜日（午後1時～4時）	区役所 西棟6階第5,6会議室
第3回：8月6日	土曜日（午後1時～4時10分）	区役所 中棟6階第4会議室

(4) 出席者

第1回 38人(傍聴5人) 第2回 28人(傍聴6人) 第3回 26人(傍聴6人)

(5) 改修に関する基本的なコンセプト

- ・ 誰もが気軽に利用できる、安全で快適な図書館をめざす
- ・ 杉並区立図書館サービス基本方針に掲げる「学びの場」、「知の共同体」、「楽しい交流空間」としての図書館像の実現をめざす
- ・ 時代の変化に応じた区民ニーズにも、柔軟に対応できる図書館をめざす

2. 区民ワークショップの進め方

(1) 進め方の概要

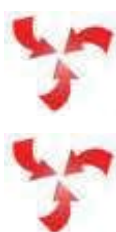
ワークショップを進めるにあたり、初回は中央図書館を知っていただくための見学会を実施し、それ以降はグループワークによるアイデアの共有と意見集約による案の作成を行いました。

グループワークを通じたアイデアの共有と意見集約



個人ワーク

個人の気づき



グループ形成

類似の気づき



グループワーク

問い、アイデア発散



グループ間

アイデア共有



グループワーク

収束・発表

また、グループワーク等を効果的に進めていけるよう、最終的なゴールを「中央図書館の改修アイデアの詰まった「改修計画図」が出来上がっている」として設定し、各回は最終的なゴールに向けたブラッシュアップのために、下記を目標（ゴール）としてワークショップを行いました。

- ① 第1回 「改修のアイデアがぼんやりと浮かんでいる」……………6/25
- ② 第2回 「〇〇な図書館へ改修という文言を決める」……………7/17
- ③ 第3回 「改修計画図を完成」……………8/6

なお、ワークショップの円滑な進行と参加者からの自由な意見・アイデアを促すため、会の進行役（ファシリテーター）と建築専門家による支援を行いました。

- ① 司会・進行・運営の支援 …………… 一般社団法人 ISP
- ② 建築技術の支援 …………… 株式会社 黒川紀章建築都市設計事務所
- ③ 託 児 …………… 子育て支援グループ どきどきハート

(2) 各回の進行

第一回	13時00分	開会あいさつ（中央図書館館長）
		会の流れ、事業者紹介
	13時20分 ～40分	中央図書館改修とWSについて説明
	13時40分 ～15時5分	見学会 ※2 交代：待機グループは他図書館例紹介
	15時5分	閉会
第二回	13時00分	開会 グランドルールの設定（説明）
		アイスブレイカー 「チェックイン自己紹介」
	13時40分 ～14時20分	個人ワーク 「ブレインストーミング」
	14時20分 ～30分	グループワーク 「問いからのアイデア発散」
	14時30分 ～45分	グループアイデアの共有
	14時45分 ～15時15分	グループワーク 「アイデアの収束」
	15時15分 ～55分	全体ワーク 「アイデア発表」
	16時00分	閉会
第三回	13時00分	開会 グランドルールの設定（説明）
		アイスブレイカー 「最近読んだ本、見た映画について」
	13時25分 ～45分	グループワーク 「宿題の共有」
	45分 ～14時15分	グループワーク 「第一次改修計画図づくり」
	14時45分	休憩
	14時55分 ～15時25分	グループワーク 「第二次改修計画図づくり」
	15時25分 ～45分	全体ワーク 完成した改修計画図の「最終発表」
	15時45分 ～55分	今後の流れについて
	15時55分	終わりの言葉 閉会
	16時10分～	写真撮影（全体記念写真は全員）

(3) 区民ワークショップの申込者人数と構成比

● 年代別集計

年代	人数	構成比
10代	7人	14.29%
20代	5人	10.20%
30代	4人	8.16%
40代	5人	10.20%
50代	12人	24.49%
60代	9人	18.37%
70歳以上	7人	14.29%
未記載	0人	0.00%
合計	49人	100.00%

● 地域別

地域	人数	地域	人数
和泉	0人	天沼	0人
梅里	0人	井草	1人
永福	1人	今川	1人
大宮	0人	上井草	0人
荻窪	9人	上荻	0人
久我山	2人	高円寺	1人
下高井戸	1人	清水	0人
高井戸	6人	下井草	0人
成田	5人	松庵	0人
浜田山	1人	善福寺	1人
方南	0人	西荻	1人
堀ノ内	0人	本天沼	0人
松ノ木	0人	南荻窪	1人
和田	2人	宮前	2人
阿佐谷	5人	桃井	2人
		他都市(在勤・在学)	5人
		住所未記載	2人
		合計	49人

申込総数	49人
------	-----

3. 開会あいさつ（要旨） （杉並区立中央図書館館長）

本日は、週末のお忙しい中、この中央図書館改修に関する区民ワークショップにご参加いただき、誠にありがとうございます。私は杉並区立中央図書館館長の森と申します。本日から始まる区民ワークショップに先立ちまして、私の方から一言ご挨拶申し上げます。



今回、区民ワークショップの参加者を募集したところ、49名もの方々からご応募いただきました。小学生のお子さんからご年配の方まで、幅広い世代からの申込があり、図書館は人間が成長していく営みの中で、世代を超えて親しまれている施設であることを再認識しました。

さて、杉並区立の図書館は現在13館ございますが、この中央図書館は他の12の地域図書館を結ぶネットワークの要として、中心的な役割を担うとともに、荻窪地域の地域図書館としての機能も併せ持っています。中央図書館は、区制施行50周年の記念施設として昭和57（1982）年10月に開館し、現在の蔵書数は約76万冊で、都内の公共図書館の中でも有数の蔵書規模を誇るとともに、学校支援や障害者サービスの全館調整も行っています。

しかし、建設から既に34年ほど経過し、設備等の老朽化が進んでおります。このため、区では大規模改修を行う計画を立て、現在、改修基本計画の検討を進めているところです。

一方、図書館を取り巻く状況や時代のニーズも、この間、大きく変化してまいりました。こうした変化に的確に対応するため、平成25年3月に『杉並区立図書館サービス基本方針』を定め、これを向こう10年間の図書館の羅針盤としながら、人々の知識や暮らしの質を向上させ、人々が集い交流するコミュニティ拠点となるよう、施設・サービスの充実に努めているところです。

今回は建替えではなく、既存建物の内部改修という一定の制約はございますが、四半世紀先を見据えて、中央図書館を見直す大きなチャンスにしたいと考えています。そこで、このワークショップ形式による区民意見交換会をはじめ、多様な参加手法により幅広い区民等の皆様からご意見をいただき、それらを生かしながら改修基本計画の検討を進めていくこととしました。

もちろん改修ですので、そのあり方を考える際には、建築に係る法的制限や構造上の制約などがあり、こうした前提条件も踏まえて議論していただく必要がありますが、区では、ワークショップを通して図書館のビジョンを皆さんと共有しながら、サービス基本方針が掲げる図書館像の実現をめざしてまいりたいと考えます。

区民ワークショップは、今日を含め、8月上旬までの間に延べ3回の開催を予定しております。参加される皆さんには、よりよい図書館にしていくためには何が必要か、将来を見据えた率直なご意見やアイデアをお出しいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

4. 区民ワークショップ（第一回）の内容

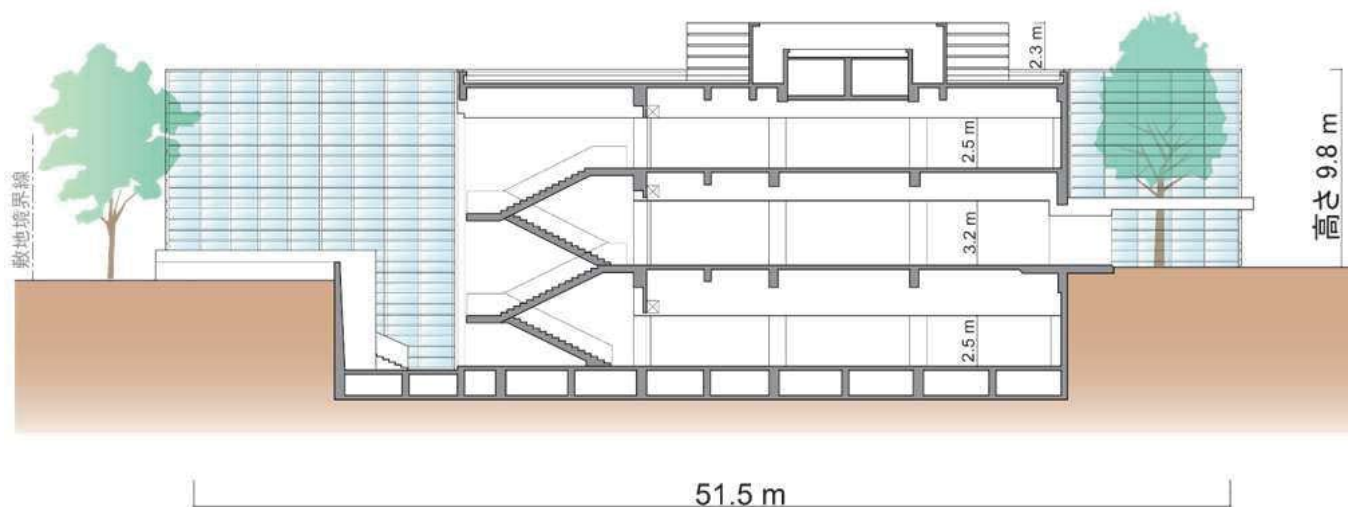
中央図書館を知っていただくための見学会と、ワークショップで検討していただく内容について次のとおり説明を行いました。

(1) 杉並区立図書館の概要

現在、杉並区内には、中央図書館を含め 13 館の公立図書館が設けられています。このほかに、予約本の貸出や返却を行うことができる図書サービスコーナーが 3 カ所、ふれあい図書室が 1 カ所ございます。図書館では、図書などの資料の閲覧や貸出以外にも、視聴覚ホールでの講演会がおはなし会などの行事も行っています。また、皆さんが書籍を探して調べたりする際に、調べ方や資料紹介を行う「レファレンスサービス」を窓口、電話、ホームページで行っています。このほかに、DAISY（デージー）資料の提供、対面朗読室での読み上げなどの、視聴覚障害・身体障害者の方を対象にしたサービスも行っています。

	24年度	25年度	26年度
蔵書数	240万冊	234万冊	235万冊
貸出数	497万冊	491万冊	499万冊
ホームページアクセス	309万アクセス	282万アクセス	300万アクセス

中央図書館は、昭和 57 年(1982 年)10 月にオープンし、延べ床面積 4,397 m² 鉄筋コンクリート造地下 1 階・地上 2 階建の建物となっています



(2) 杉並区立図書館の建築

- S52.12 長期行財政計画により中央図書館構想が盛り込まれる**
- S54.9 区制施行50周年記念施設とすることを庁議決定**
- S55.2 第1回建設協議会開催**
- S55.7 設計が(株)黒川紀章建築都市設計事務所に決定**
- S56.5 14回の建設協議会が終了**
- S56.5 建設工事着工**
- S57.8 竣 工**
- S57.10 中央図書館開館**

(3) 開館時の中央図書館

正面玄関前



1階中央



地下1階 聴覚カウンター



1階くつろぎ・展示コーナー



1階 新聞・雑誌コーナー



1階 児童開架



2階 参考資料室



2階 会議室



(4) 変化する時代のニーズと図書館サービス

●これまでの図書館

◇文化教養型施設としての役割

●これからの図書館

◇文化教養型施設としての役割

◇住民や地域の課題解決に役立つための役割

◇集い・交流、連携・協力しあう交流空間としての役割

杉並区立図書館サービス基本方針
の策定（平成25年3月）



(5) 杉並区立図書館サービス基本方針

3つの視点

1 「学びの場」としての図書館 ～学び・自己実現を支援します～

図書館は、区民の皆さんの学びや自己実現を支援する場であり、知りたい情報にいつでもアクセスできる「地域の学びの場」としての役割を担っていきます。

2 「知の共同体」としての図書館 ～情報の共有と活用を進めます～

区民の皆さんが自ら学び、新たに身に付けた知識や技能を、図書館を媒介にして共有し、活用していくことで、地域社会に還元できるような環境を整えていきます。

3 「楽しい交流空間」としての図書館 ～区民と共に成長します～

図書館は、誰もが気軽に集え、交流できる場として、区民とともに成長・進化し続けていきます。

10年後の図書館像

個の学びの場であり、自己実現を支援する役割が果たされている

個人が学んだ成果を仲間や他の人々と共有することや、他の生涯学習・社会教育施設、小・中学校との連携・協働などにより、「知の共同体」として新たな価値が創造されている

人と情報・人と人がつながり、図書館で働く人々と、ボランティア、利用者とのコミュニケーションを深め、集い、交流する場となっている

(6) 大規模改修について

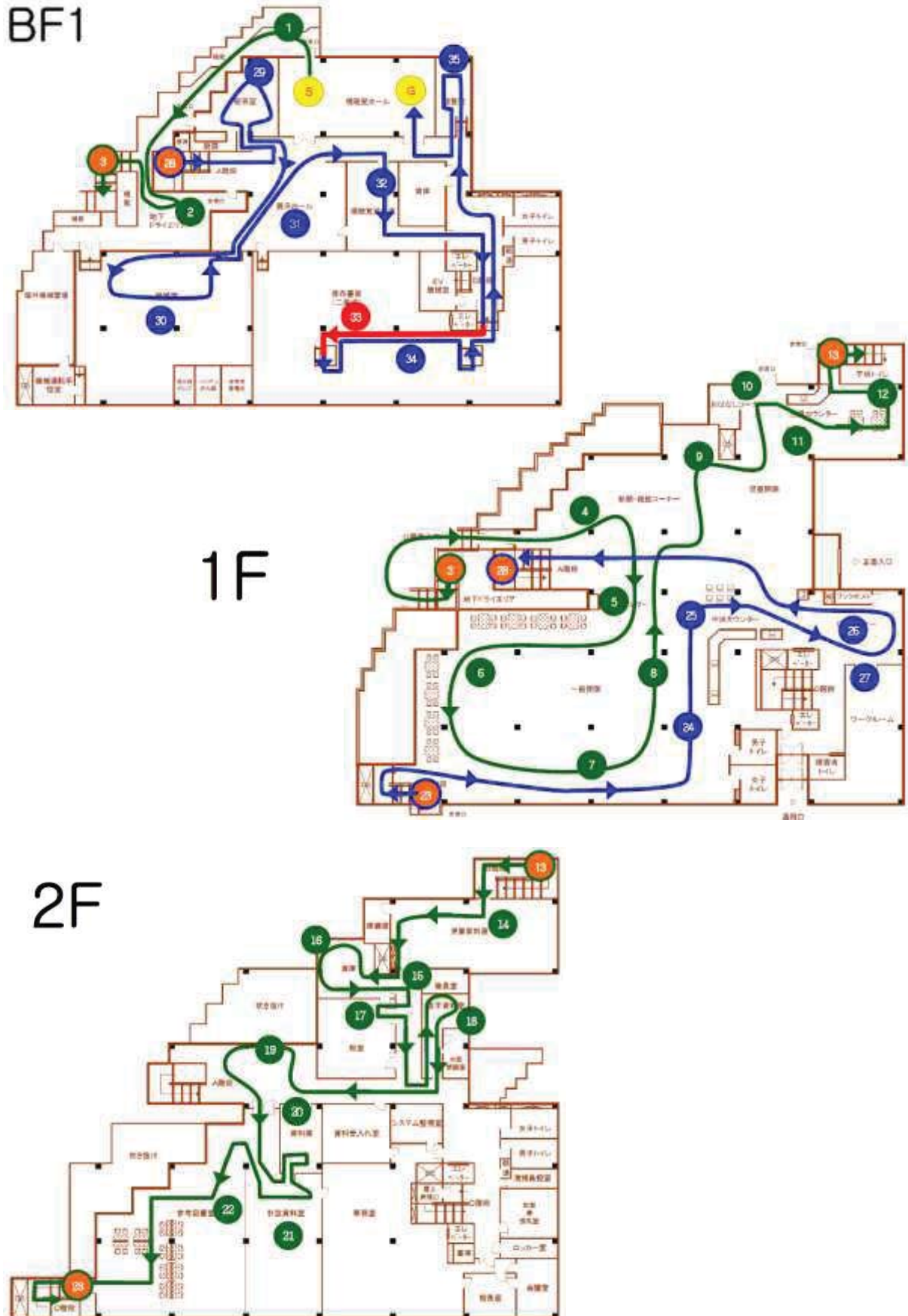
鉄筋コンクリート造の建物の耐用年数は約 60 年ですが、エアコン、電気機器類やその配線、トイレや水道などの配管類などの内部設備は、概ね 20～30 年で耐用年数を迎えるため、建物の大枠はそのままに、内部を更新する工事が大規模改修です。

- ・大規模改修では、外壁や窓、内部にある柱や床、階段などは清掃や小さな修理などを行います。つくりかえたりする工事は行いません。
- ・内部更新に際し、建物の天井裏や壁は一旦壊すため、間取りやレイアウトを変更することができるのと同時に、壁や床材の交換などを通しデザインなどを新しくすることができます。

改修時の内部更新にかかる代表的なキーワードの例としては、下記のものあげられます。

- ・エリアとアクセスの動線
- ・オープンなフロアのゾーニング
- ・新しい部屋の広さや間取り
- ・壁、天井、照明、床
- ・アメニティ（調度品、備品）など

(7) 館内見学 (順路例)



5. 区民ワークショップ（第二回）の結果 ～班別の発表～

【 「○○な図書館へ改修」するためのアイデア 】



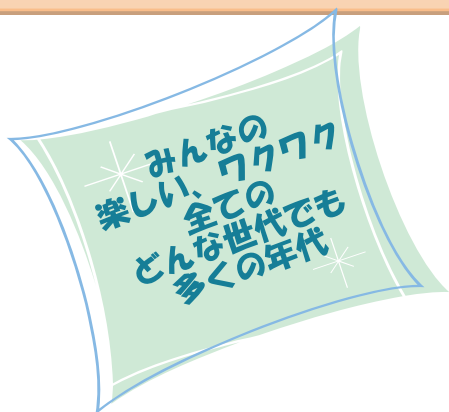
注) 紙面の都合等により、班ごとに作成・発表された模造紙の内容については、一部を要約・編集のうえ掲載しています。



1班

人と本、人と人、人と地域が

出会い、つながり、広がる図書館



豊かな空間

多様性

いきたくなる

本
と
違
う

ブラウジング
立ち読みできる
本がたまらない

皆が快適

ワクワク感

行ったら何かある

つながる、出会い

(すべての世代)

楽しく

それぞれの事情

居心地がよい

(排除しない)

誰も

利用しやすい

楽しく



区・教育(委)として 館として

職員の動線
アウトリーチ
するための
人、場所の確保

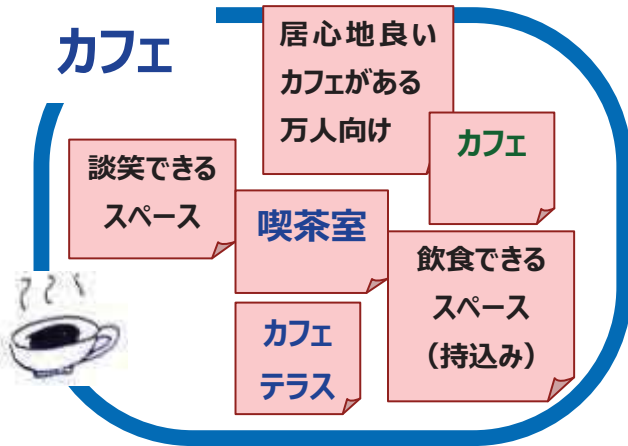
蔵書の適正化

方針

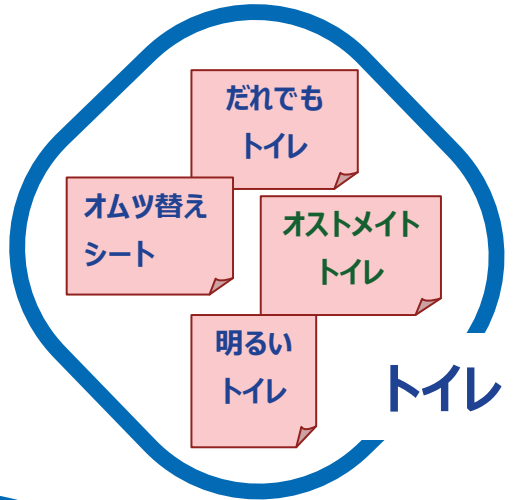


1班

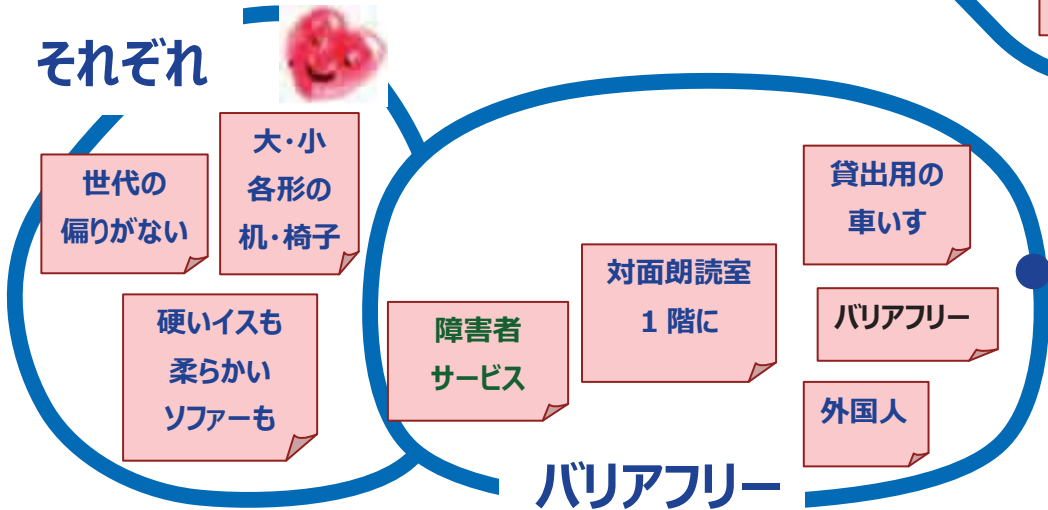
カフェ



トイレ



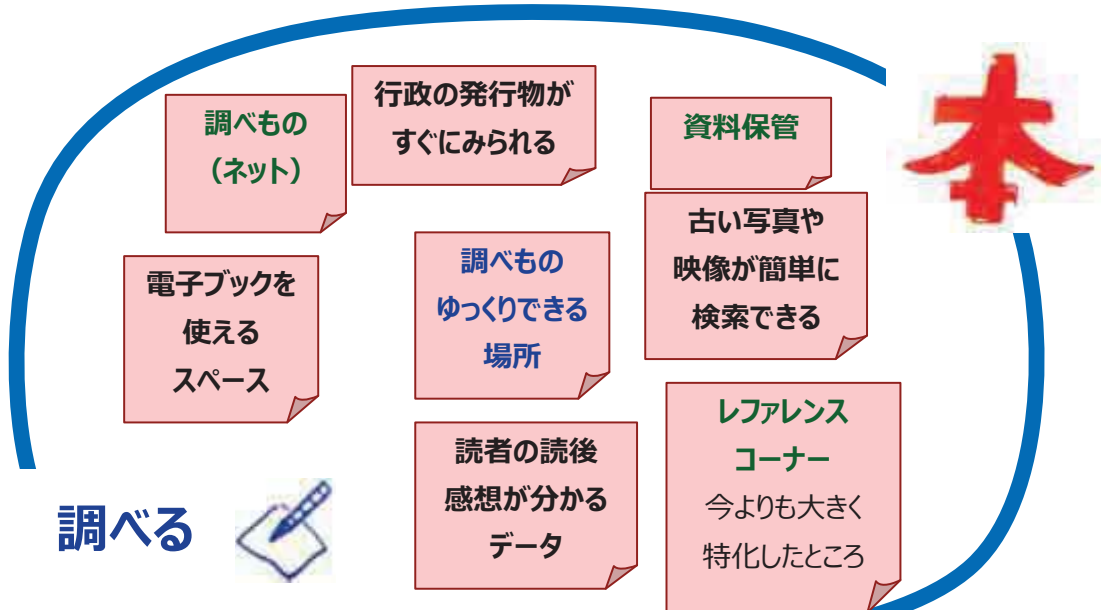
それぞれ



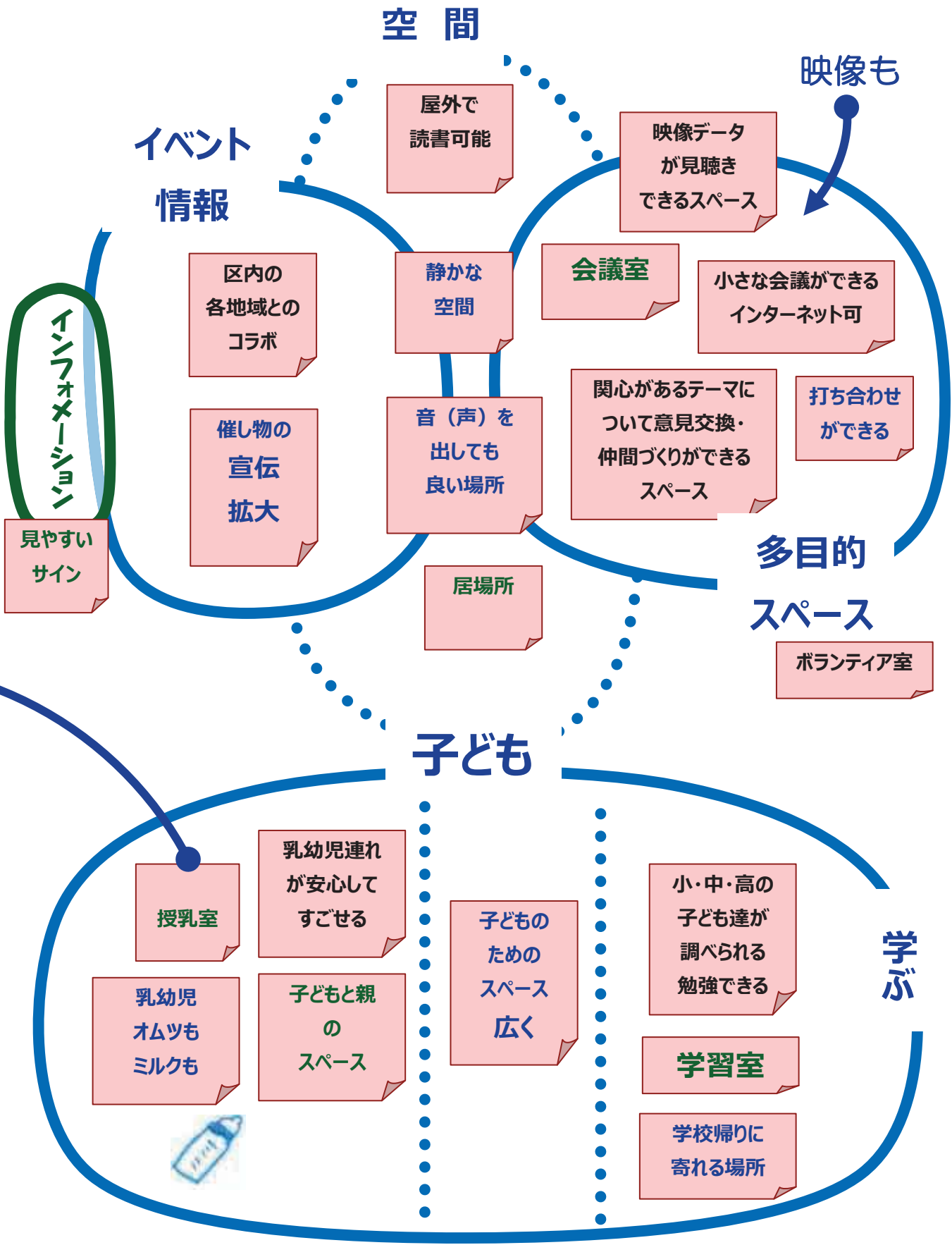
イザ

保健室

調べる



他の人は・・・？



2班

どの世代も、どんな人でも
快適に過ごせる ニーズに応えられる図書館にする！

進化 する

豊か

活力の
生まれる
場

地域の
核

レファレンス

レファレンスの充実

質問しやすい
カウンター

職員体制の充実

プロが少ない
(本が好きな人)

読書室

静かな
読書室

広い自習
調べ物ができる
スペースがある

展示

季節、時期に応じたタイムリーな本の展示

B1F ガンジー (不要?)
ばかりすぎる

展示で普段書庫にある本、紹介

読みたくなる本の魅力的な展示

展示スペース統一感・分かりやすさ

ボードなどを使ってお勧めの本の展示をする(写真などを使ったりする)ポップも作る

明るい空間

明るく照明、壁紙など

明るい

明るく入りやすい入口

外の光がたくさん入ってくるようにするか照明を明るくする

どんな人でも
どの世代も
そのときに応じて流動的に展示
見てもらおう



電子情報

館内全部の
パソコン
環境

ネットで
探せる

テラス

テラスカフェの創設
(戸外にパラソル、
イス、テーブル)

屋外に本が
読めるテラス

居心地
良

閲覧席

情報
本 紙

書架の間に
ちょっと座れる
スツール

本を持って
ゆっくり読むこと
のできる座席

棚
→ 一時閲覧
スペース A
→ じっくり閲覧
スペース B

地域コミュニティー

情報人

コミュニティー
スペース

読書会

多世代
交流

交流
WS
ワークショップ

まちの
みんなの 場所
空間

グループで
話し合ったり
勉強できる
会議室の充実

市民の活動
ルーム

交流
セミナー

カフェ

ひと
休み

コーヒー飲みつつ
本が読める
フリースペース

交流
カフェ

お洒落で
おいしいカフェ

ひと休みできる
気持のよいカフェ

2班

案内 表示

ワクワク
する

OPAC
分散

表示(すべて)
わかりやすく
統一感

読書の「森の中」
を歩くような
楽しい配架書棚

ネットでは
読めない
本

出会い！ つながる 図書館

区民の知の図書館、我が家の大書斎
のような図書館
知の拠点、深化するみんなの図書館
みんなの知りたい気持ちを受け入れ
る、受け止め「知との出会いを提供
し、自ら深化するみんなの図書館」

公園

癒し

公園の
利用

交流
自然
緑

公園で
寝ながら
読書

公園で
本が読める

読書の森と
図書館の間を
綺麗にする

(公園で)読み聞かせをしたり
トラックのような車を入れて
本をたくさん読めるようにする

シニア

新聞・雑誌が
ゆっくり読める場所

福祉 バリアフリー ユニバーサル

トイレ
・洋式
・車いす用

車いすでも
入りやすい

障がいのある人も楽しく
本が読めるようにする。
(点字や朗読サービスも
更に入れる)

巡回
バス



子育て 児童

子育て

読み聞かせコーナーが
小さいのもっと広くする

赤ちゃんとお母さんが
ゆっくり本を読める
ところがある

子供を
遊ばせながら
本を読める

赤ちゃんの泣き
声が気にならない
スペース

曜日、時間帯で
ターゲットを
変えるスペース

公園で遊んでいる
子供を見ながら
本を読める

子ども達の
幼時から小、中、高生
への成長段階に応じた
配架

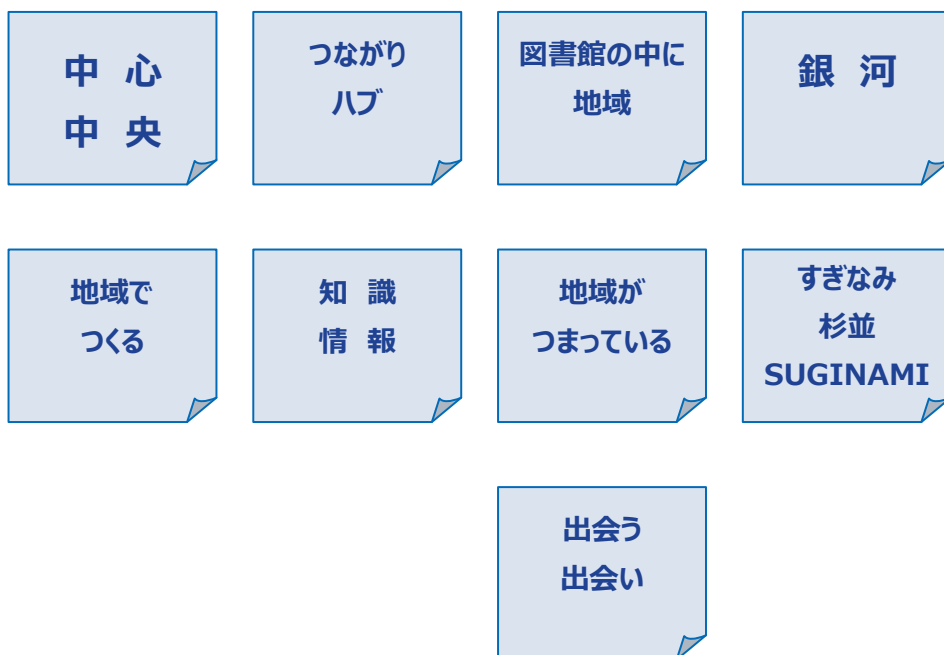
子どもが多少
騒いでも
大丈夫

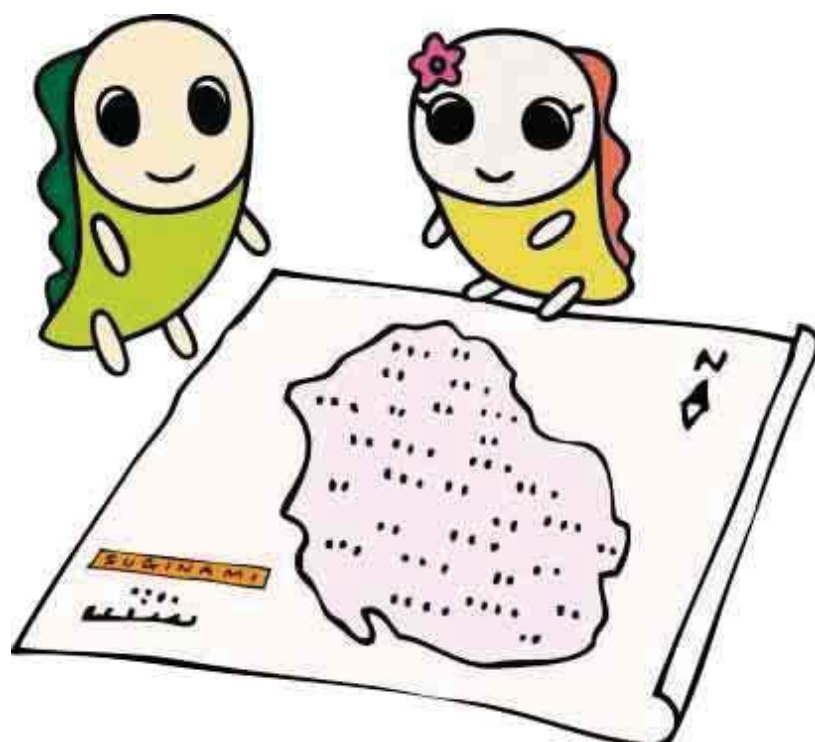
児童書コーナーを
2Fにまとめる
〔おはなしの部屋
子供用トイレ〕

3班

地域・時代とつながる知の拠点

情報が自然に目に入ってくる図書館





3班

企画、展示等の充実

企画
展示

(本の)

本をお勧め
展示できる
スペース

季節にあった
選書をしている

阿佐ヶ谷
文士村の展示

図書館資料を
使った調べ物
の展示等

展示スペース
が多くある

利用者が
他の利用者に
本をすすめる

講演会、イベント

他の目的にも
利用できる
エリア

区民が企画
する展示や
イベントがある

ビブリオバトル
や講演会が
行われている

講演会などが
開催できる

情報・資料の見せ方

閉架は
少なく

雑誌が
利用しやすい

情報検索の
できる
パソコン等

連想ゲーム的
に他ジャンルも
手に取れる

古い資料も
目に入るように

図書館の
案内用

16mm
フィルムに
アクセス

ビデオテープに
アクセス

読書会・グループ研究

グループ研究が
できる部屋

読書会が
できるスペース

地域の皆で
つくる

読書スペースの確保

資料を広げる
スペース

多様な座れる
場所

個々に合わせ
た読書スペース

読書スペース
が広い

情報・資料の充実

豊富な
コレクション

利用者が
求める情報を
探す人の充実
(レファレンス)

情報の
集めやすい
図書館

美術展の
情報が豊富

建築をいかす

緑が
よく見える窓

周りの木々や
公園の
スペースも利用

子ども

児童書
コーナーは
靴が脱げる

子どもが本を
探しやすい棚

男性トイレにも
赤ちゃんのオム
ツ替えスペース

子どもが座って
本を読める

子どもが
調べ学習に
利用している

4班

隠れ
テーマ

建物を活かし 活動を創る 職員を活かした図書館 緑を生かした明るい図書館

透明の
AV ルームが
ある

開放的

吹き抜けに！

照明が
明るい

明るく
緑・窓を
開けて

光があふれる

閉まったドア
閉じた窓
ブラインドがない

外の樹木と
日の光が
配慮してある

明るい照明
インテリア
デザインに

電灯明るく

外灯が少ない

明るい
系

デッドスペースを
なくせ系

建築意図
活かす

デッドスペース
を活用せよ

最初の設計
意図が生きて
いない

閉ざした階段
ドアなくす

黒川さんの
設計意図を
活かす

広がる空間が
ある



館内が分かりやすい系

エレベーターが
分かりやすい

動線が
すっきり

案内表示
内と
道に！

本が
選びやすい

表示が
はっきり

いすが
ゆったり

イス
窓ぎわに置く
(病院風やめる)

館内が
分かりやすい

フリースペース
(部屋の活用) 系

物置は
移す

さざんか
教室を他へ

飲食スペース
がある

カフェ
読書席
作る

人が集まる
場所がある

本の交流が
できる

4班

外観・外まわり系

計画道路を見直す

子ども達が自由に遊べる
(柵なし)

芝を敷き
手入れを行う

樹木が
手入れされて
ない

防犯カメラが
あり安心感が
ある

公園の
ながめ

隣の公園に
明るい読書
テラスを

ガーデニングを
していない

読書の森
公園を
活かす

だれでもトイレ
パソコンコーナー
電源
貸出車いす

声が出せる系

子どもスペース
まとめる

討議
声出せる場
作る

子どもは
靴脱げる
スペースで

朗読できる
部屋がある

本の紹介
コーナーがある

読み聞かせ
スペース
広く

怒りの声系

PC・WiFi
席増やす

エレベーター
長押し
ボタンがない

駐車
(障がい者)
しやすい

授乳室
がないぞ！



職員系

館長が
替わりすぎ

専門職の
館長
(10~30年いる)

職員の
休憩室
交流も大切

スタッフは
親切にしてね

杉並地域
特徴を
活かす

司書資格の
職員を置く
↑全員正規

学芸員を
配置する

職員が
育ちあう活動
を作る

蔵書を活かせ！系

区内トップの
蔵書数を
活かす

阿佐ヶ谷文士
吉村証子を
ひろめる

昔の史料
ビデオも
(貸す) 展示

古いビデオを
観るスペースを
作る

他の図書館の
紹介がある

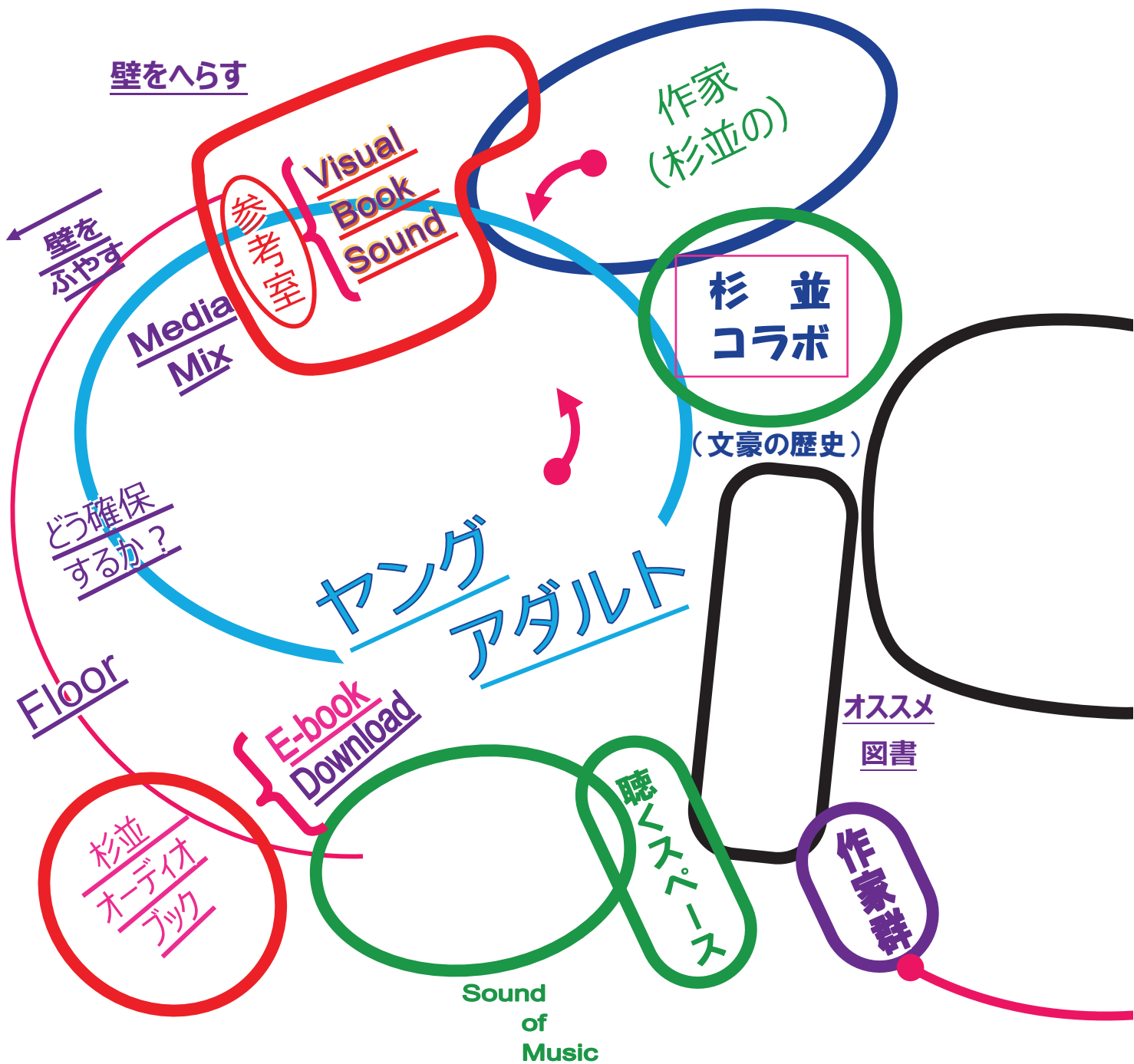
何でもあり
でなく
特色欲しい

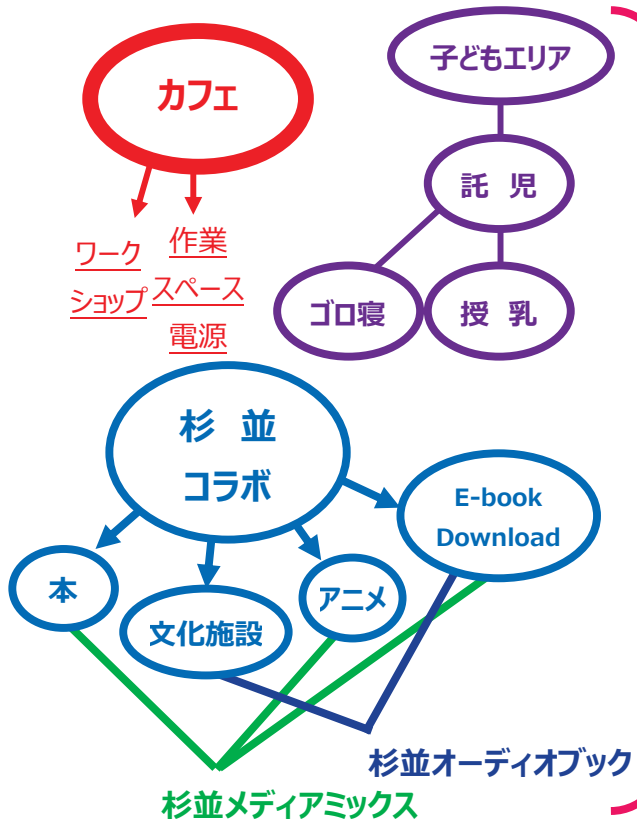
DVD の貸出
コーナーがある

書庫
増設

5-1班

—杉並の知財を生かして—
新しい“知”をめざす





- ワークスペース
- スペース (ダンス・発表)
- 発表場所 プレゼンスペース
- 日向ぼっこ エリア
- 全体として 現図書館 空間 OVER では？

ナイトライブラリー
夏休み子ども向け

お母さん向

幼児エリア
赤ちゃん

時間

ママの気持ち

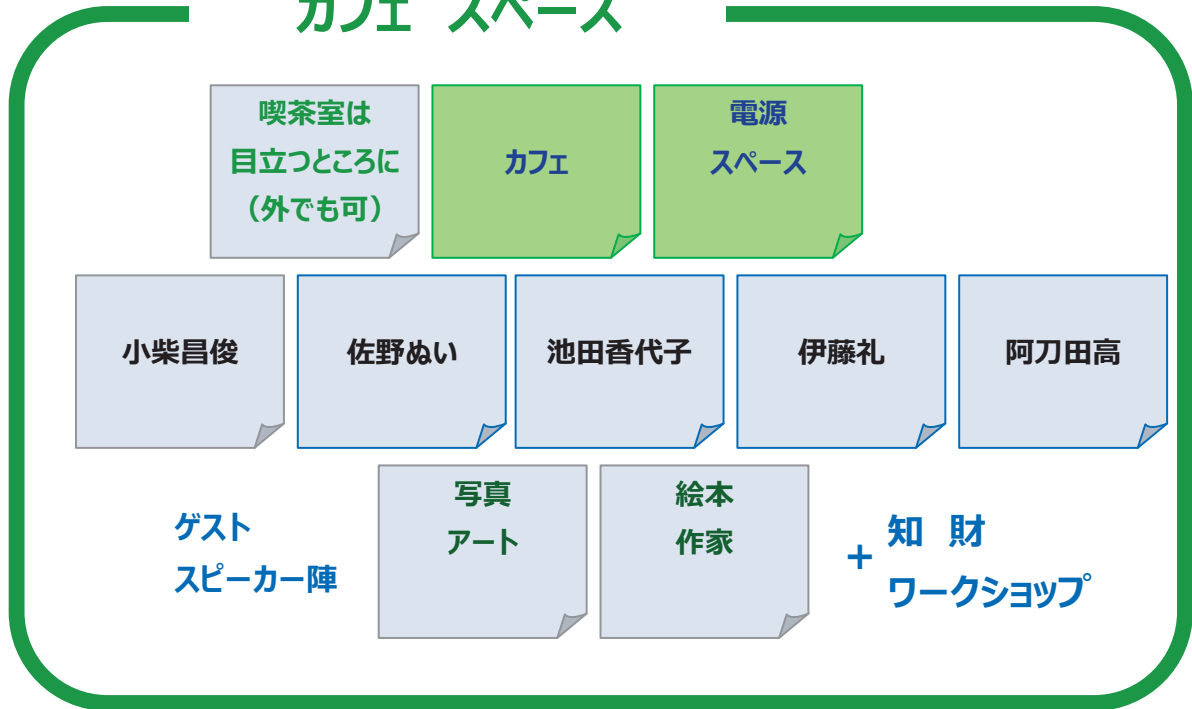
カフェエリア

〇〇のカフェ

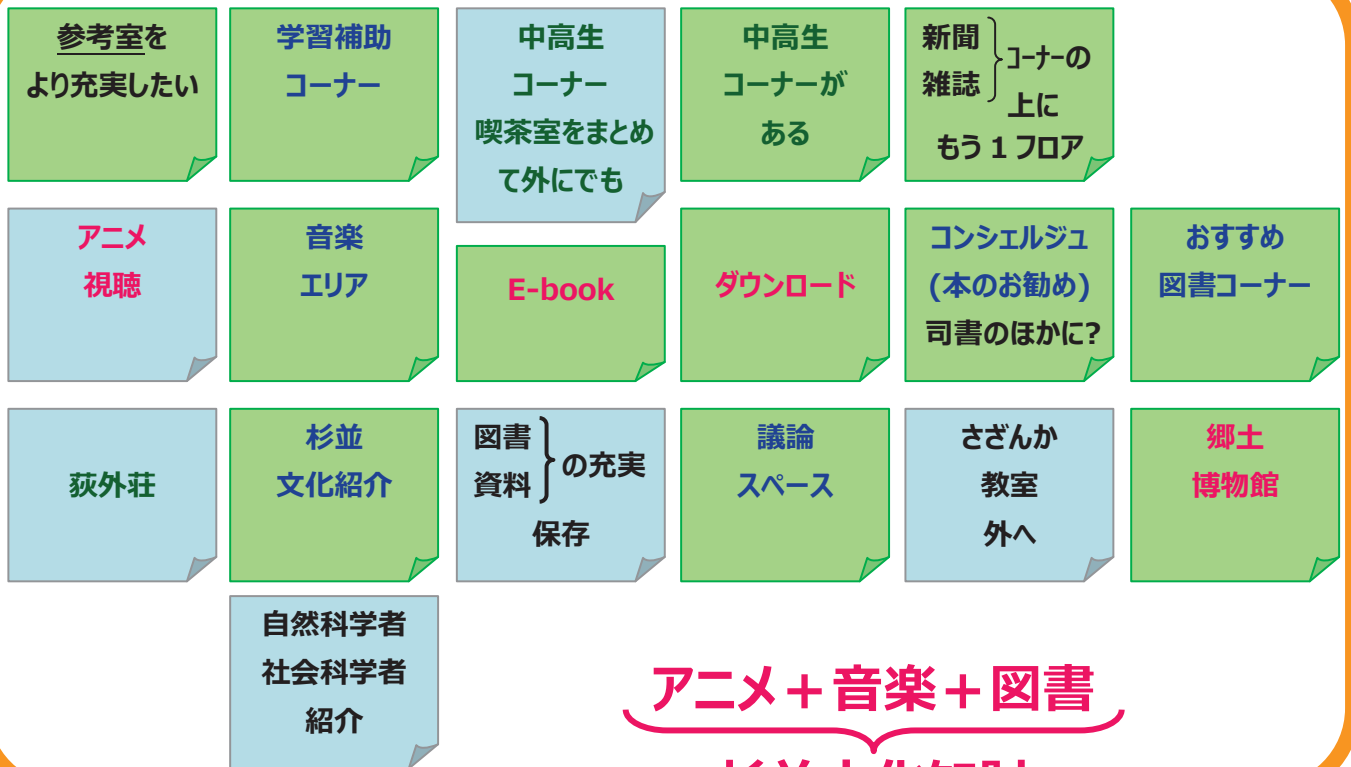


5-1班

カフェ スペース



杉並メディアミックス



アニメ + 音楽 + 図書
杉並文化知財

ゴロ寝
スペース

授乳
スペース

おはなし
コーナー

乳幼児
コーナー

親子で
過ごせる場所

乳幼児スペース
赤ちゃんもお母さんも

ナイト
ライブラリー

夏休み
長期休暇

ネガティブ
壁が多い？

一人で読む

夜に開く図書館



5-2班

知との出会いを提供しあい

自ら深化する みんなの図書館

☆基本方針

図書館サービ
ス方針に基づ
いた改修計画

「改修」から
「リニューアル」
オープンハ

知の宝庫
我が家の
書齋に

区民に開放された図書館

区民に開放
された
活動室

ボランティア室
を

区民に開放
された
会議室

カウンターサービス

カウンターで
たくさんの会話
が交わされる

レファレンスコ
ーナーの充実

地階スペースの充実

地下の物置然
とした様子を
解消

映画室ホール
100名程度収容
できるように

地下・地上
高層化地上3
階地下2階

見える化

書庫が見える
よう床下小窓

事務室・館長室
が見えるように
(見える化)

間仕切りを少
なく大部屋式

☆杉並の資料を活用

図書館等
巡回バスがあ
る

区の資料を郷土
博物館に持って
行く 活用

閲覧席を広げる
間仕切りを

閉架室を
広げる

閲覧席をもつ
と多く

イスがたくさん

新聞・雑誌コ
ーナーのイス
の配置



5-2班

ギャラリー
スペースを

居心地

カフェのある
図書館

必要な
ところが
明るい

緑が見えるよ
うブラインドを
上げる

資料が
見易い

開架方式分離
方式の再検討
(十進法)

自動貸出
返本方式
導入

☆電子書籍

電子情報室を
設置する



児 童

子どもが
楽しそうに
やって来る

二階の
児童資料室を
有効に

「知りたい！」
気持ちが
どんどん育つ

おはなし
コーナー
をもっと広く

2F 児童室
教室は閲覧室
へ

みんなに やさしい

ペットボトル水
筒の持込許可
を

玄関(入口)
を拡げるように

車いすでも利
用し易い動線

読書の森活用

読書の森の「緑」を
取り入れる(西側
大窓を開く)

屋外の
読書コーナー
を

読書の森公園を
読書の場所へ

6班

風と光と人が流れる図書館

杉並区

みどり!

地下 1F で
ビオトープ
雨水を溜める

公園と
つながっている

木⇒紙
紙という媒体
を大切

水 と 緑

大きな荷物を
預かってくれる
カウンター
ロッカー

電子本
レンタル

貸出用
端末

雨水で
トイレなど

WiFi の
フリー接続

蔵書場所
検索用
端末

スキャナー

コンピュータ

COPY 機

ほしい設備

バリアフリー

対面
朗読室

1F に
視覚障害者
サービス

子育て

おはなし会が
できるコーナー

乳幼児
サービス
おむつ替え、
授乳ができる

読み聞かせ
スペース

幼 児
小学生

持参した
軽食・菓子を
食べられる

カフェ
本の持ち込み
可

図書館 = 静か
にとられない
会話のできる
スペース

おいしい
コーヒーが
飲める

区の産物
手づくり
Cookies

地産
地消

ギャラリー

みんなで
ガーデニング

学芸員が
いたほうが
いい？

美術性のある
図書館
図書館・アート

メディア
ルーム

スタバ
レベルで
!!!

雨水
コーヒー

飲んだり
食べたりできる
スペース

図書館で
地域を学ぶ

地域性を
活かした
図書館

オシャレ

カフェ
オシャレな

売ってるもの
じゃなく
持ち込んだもの

地域の
文化財

Cafe

おいしいもの

学生

YA

勉強できる
スペース

学習
スペース

中高生の
ミーティング
ルーム

中高生の
学習室

6班

明るさと雰囲気

調光

植物
たくさん

透明感
ガラス

ガラス

多

LED
電球色

明るい
自然の光

室内でも
明るい
暗くない

その他

資料室
利用の少ない所
↓
条件のよい所

最新雑誌
読み放題
コーナー

新刊を
メインにした
図書館

専門性を
謳った
図書館

リラックス

プライベートな
DVD 鑑賞

寝てても
バレない
個室スペース

ツリーハウスの
中で本を読む

フカフカな
椅子
ソファー

ハンモック



5. 区民ワークショップ（第三回）の結果 ～班別の発表～

【アイデアに基づく「改修計画図」】

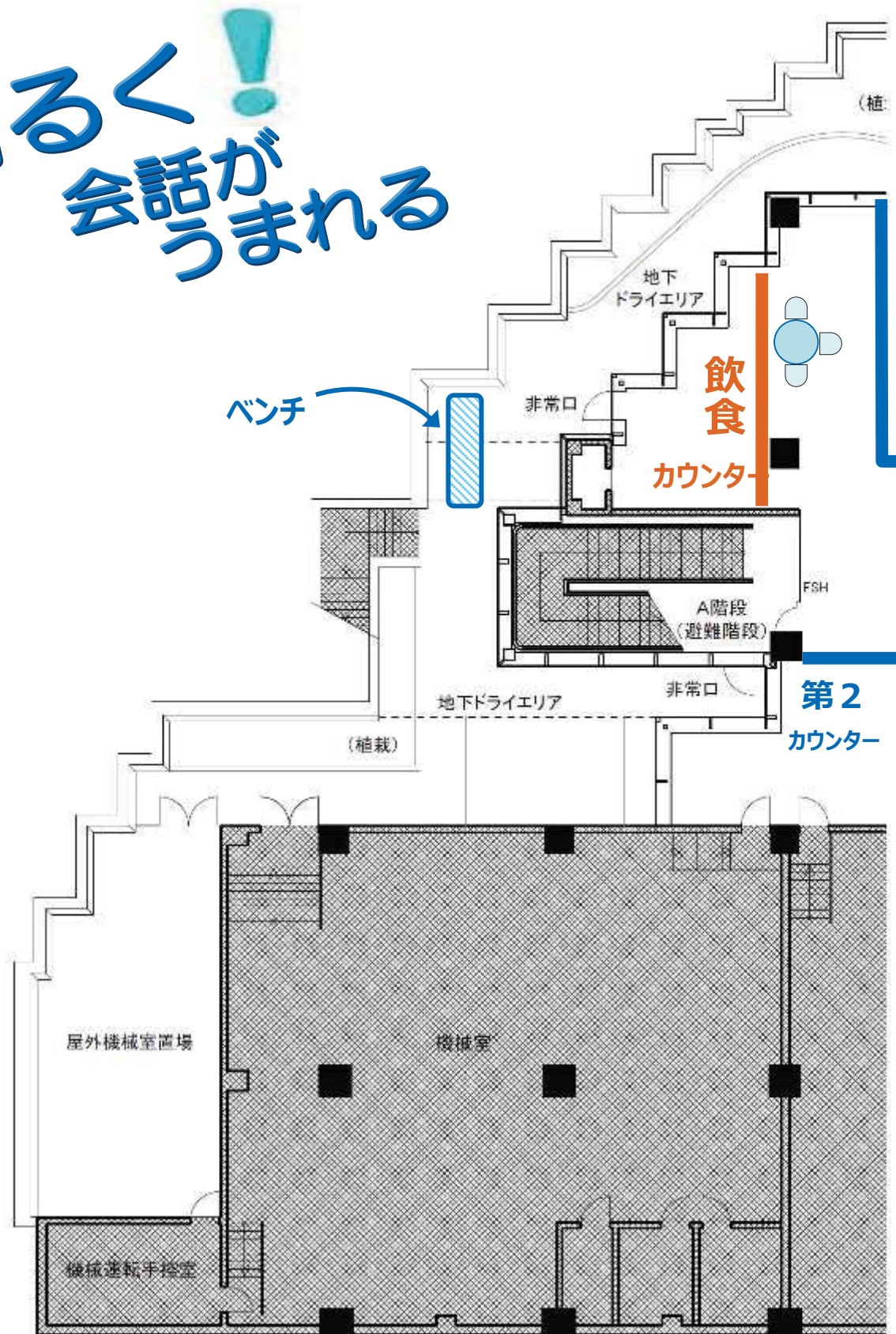


注) 紙面の都合等により、班ごとに作成・発表された模造紙の内容については、一部を要約・編集のうえ掲載しています。

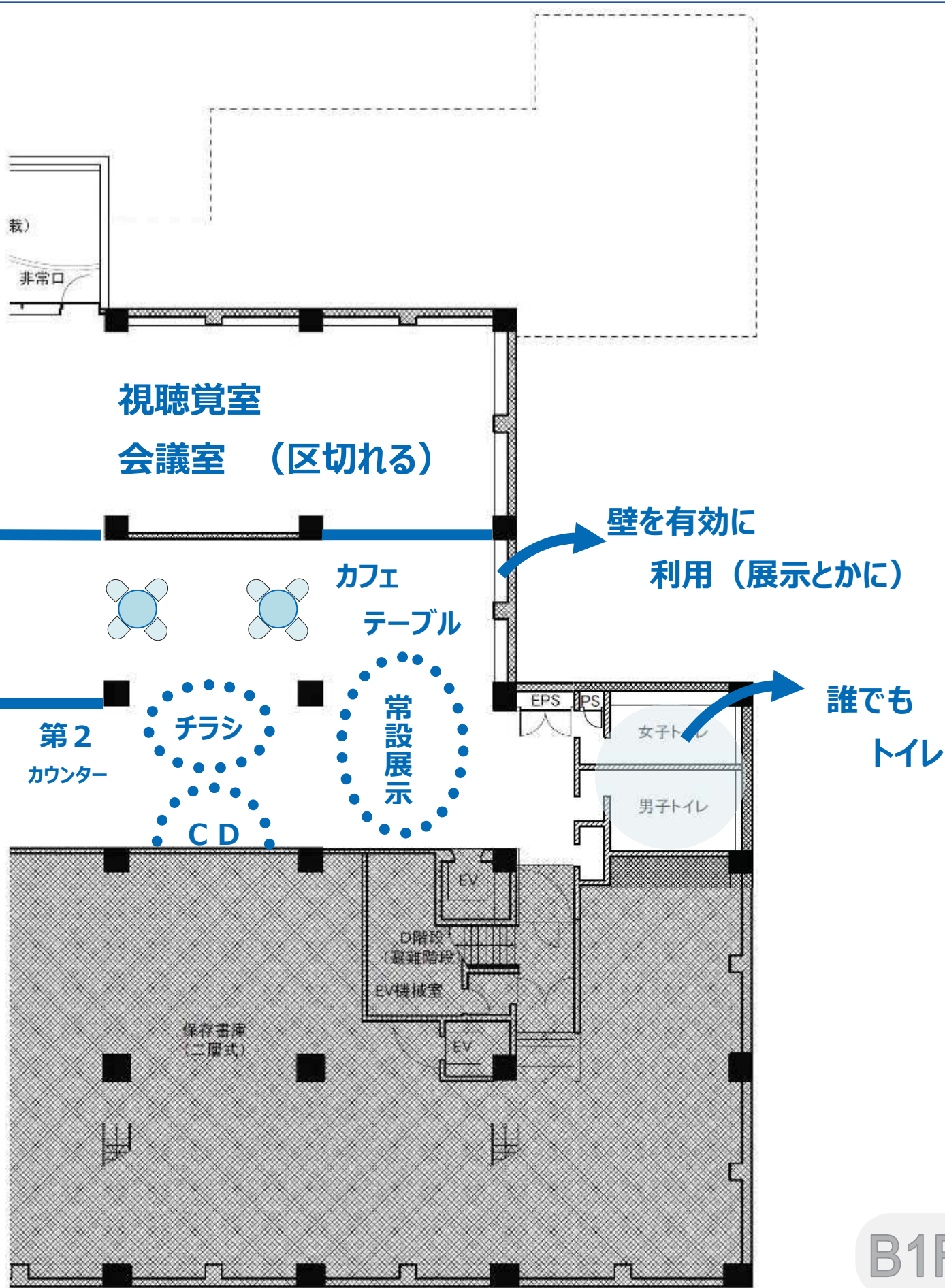


1班 人と本、人と人、人と地域が、出会い、つながり、広がる図書館

明るく！
会話が
うまれる

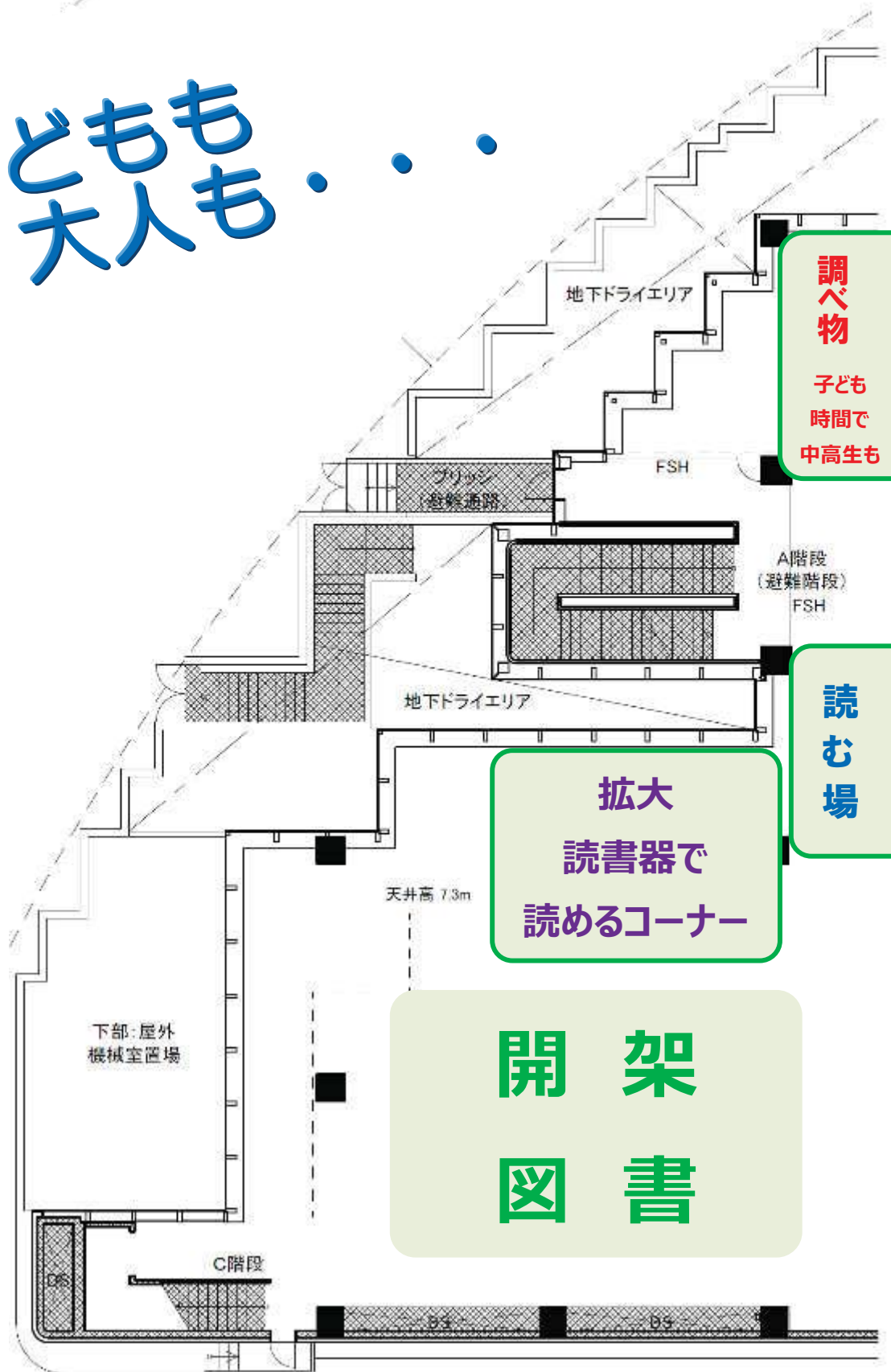


B1F



1班 人と本、人と人、人と地域が、出会い、
つながり、広がる図書館

子どもも
大人も

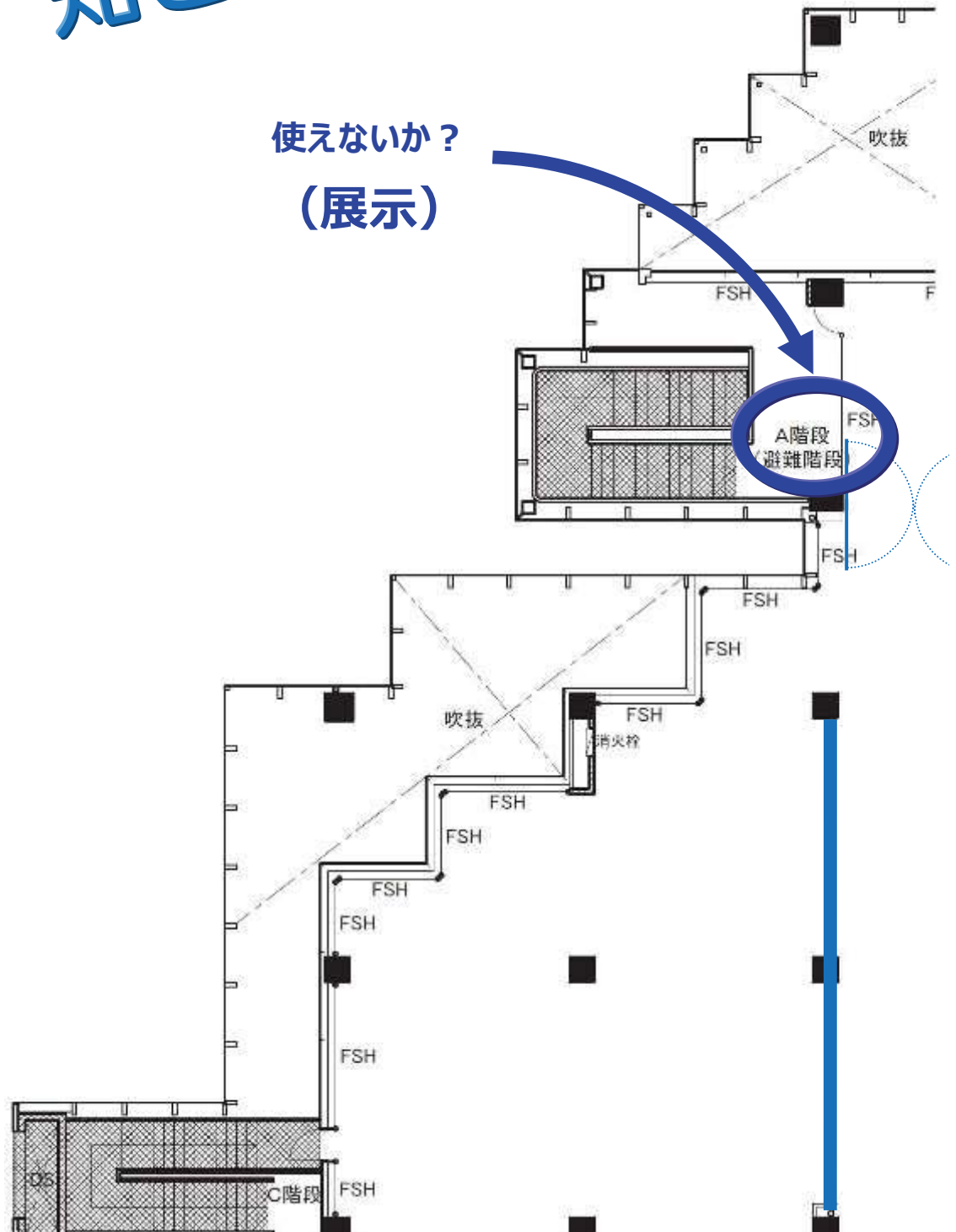


1F

1班 人と本、人と人、人と地域が、出会い、
つながり、広がる図書館

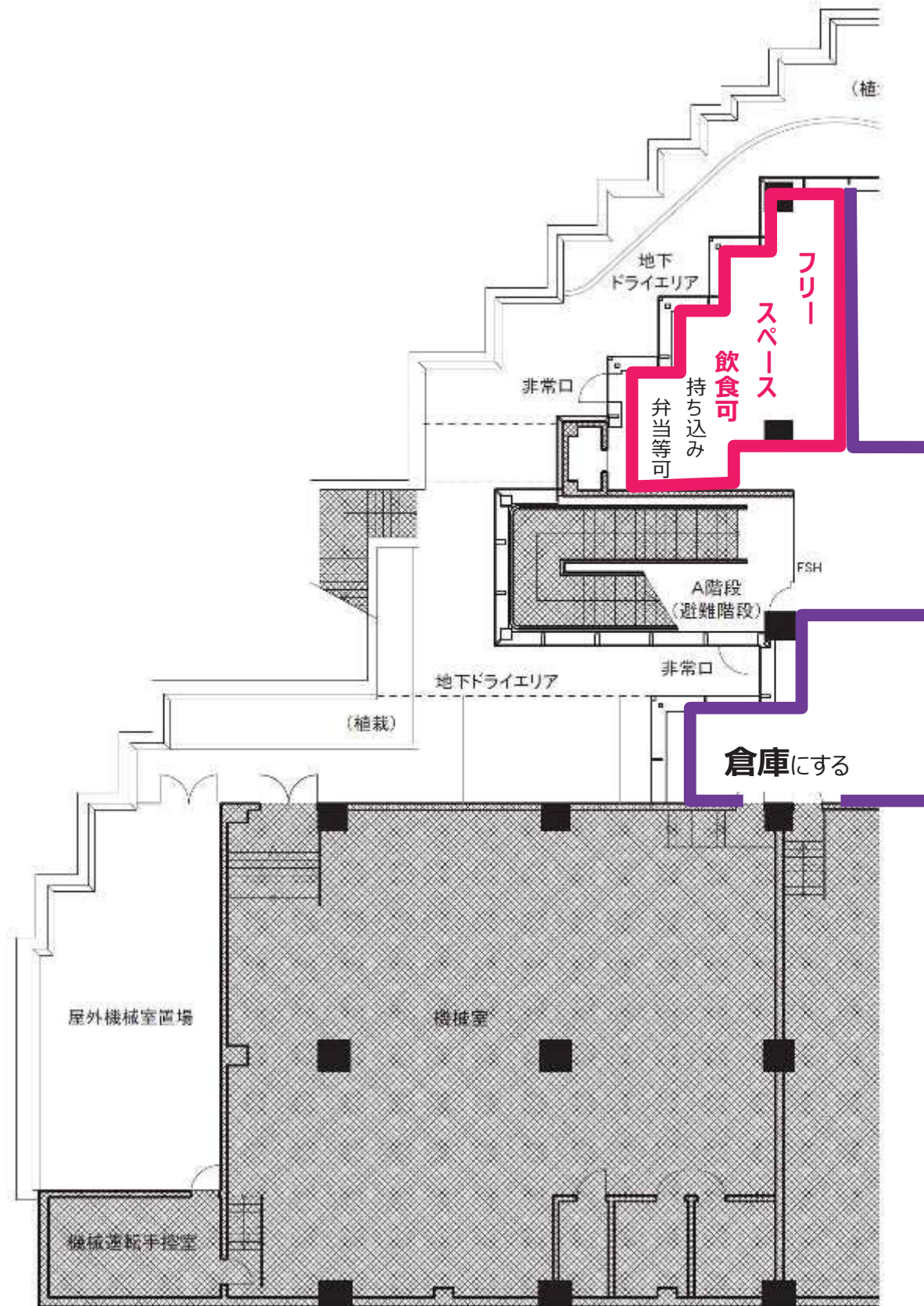
調べる 知との出会い

使えないか？
(展示)

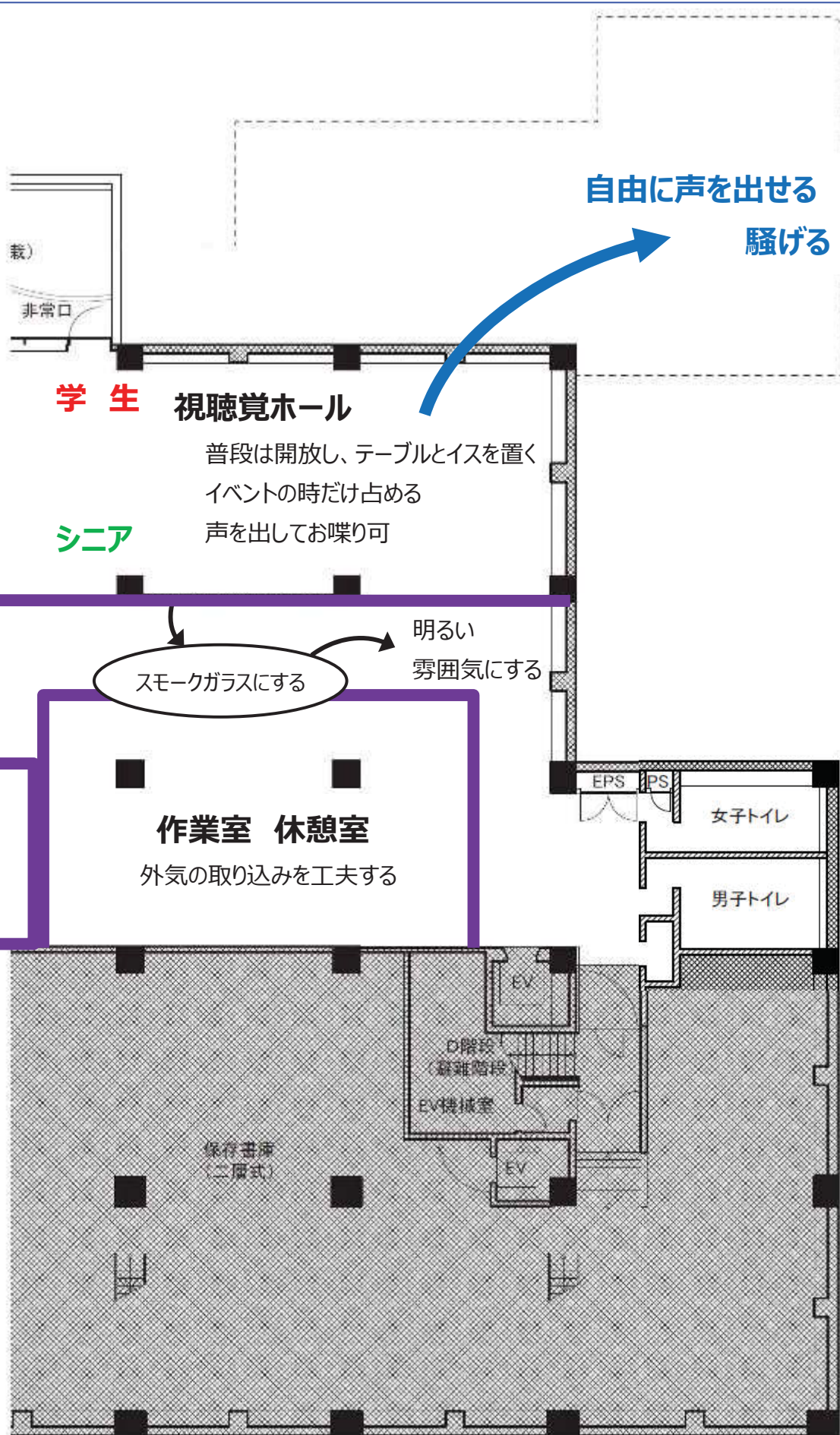


2班

どの世代も、どんな人でも快適に過ごせるニーズ
に応えられる図書館にする！



B1F



B1F

2班

どの世代も、どんな人でも快適に過ごせるニーズ
に応えられる図書館にする！

公園と図書館との
有効的・一体的利用
ルーフパーゴラなど

読み聞かせできる

公園・屋外読書

シニア
学生
子育て

長居する
ための
休憩
カフェ

学生

シニア

一般開架

ゆったり

閲覧コーナー

下部：屋外
機械室置場

C階段

地下ドライエリア

FSH

A階段
(避難階段)
FSH

地下ドライエリア

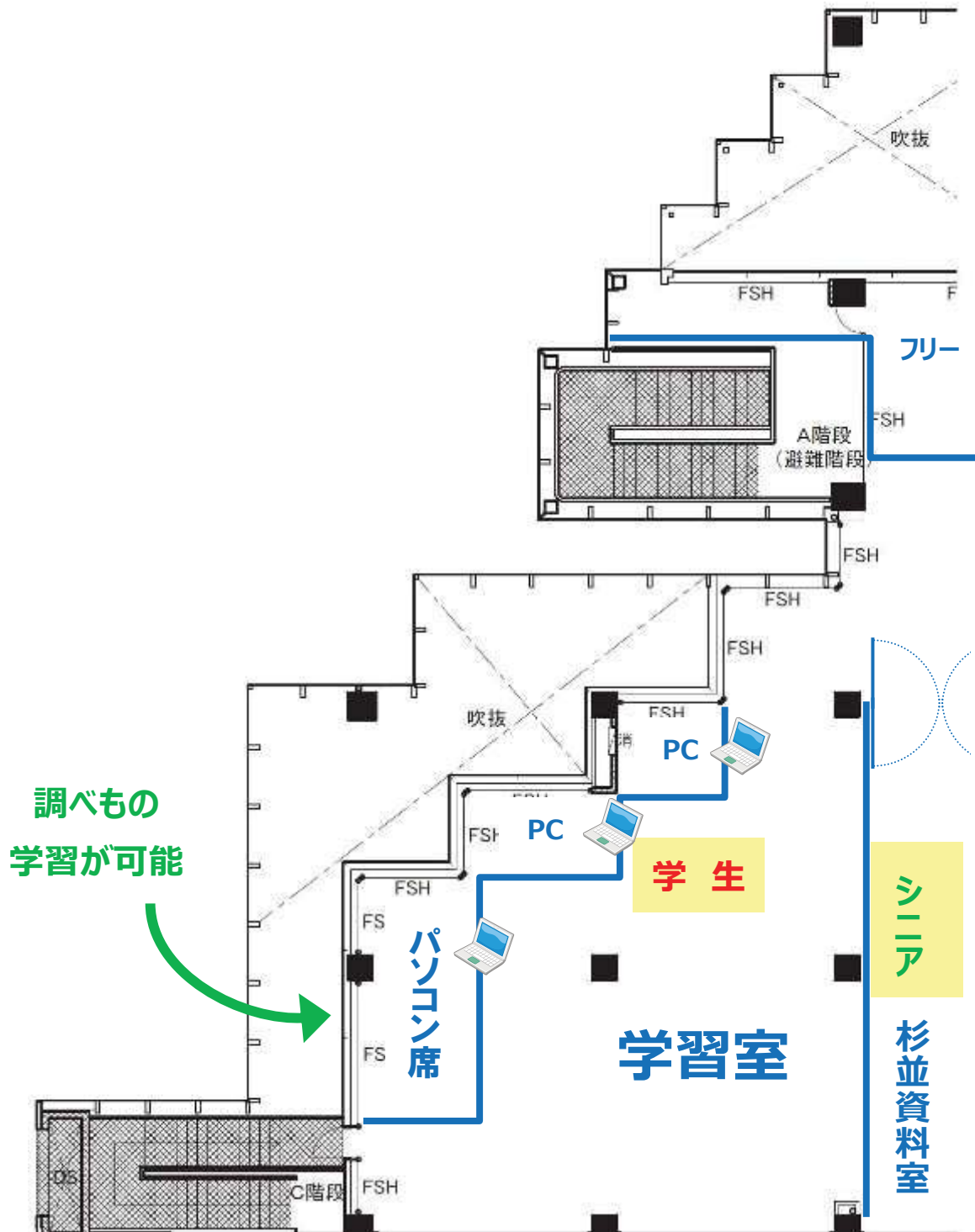
フリクション

避難通路

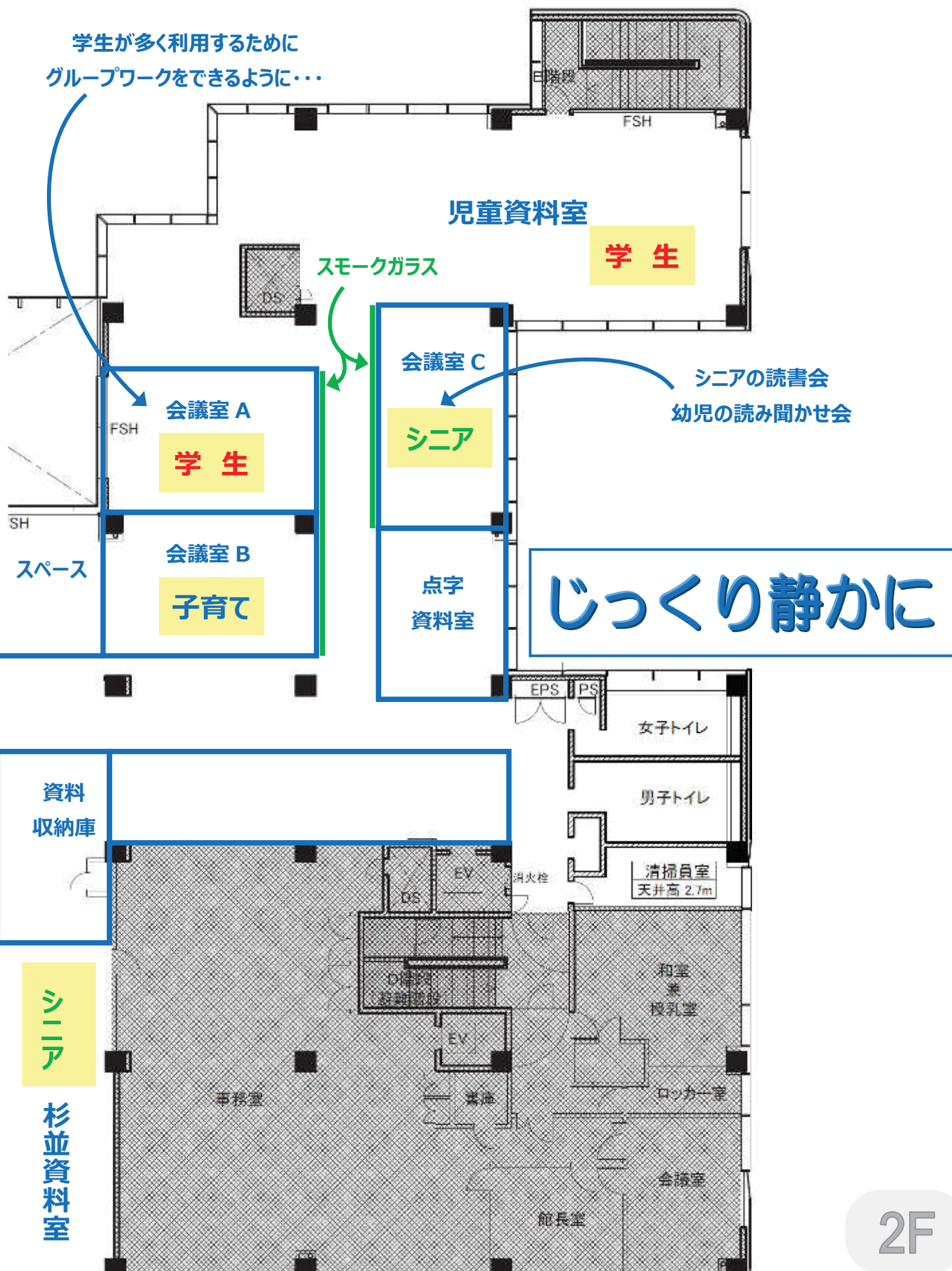
1F

2班

どの世代も、どんな人でも快適に過ごせるニーズ
に応えられる図書館にする！



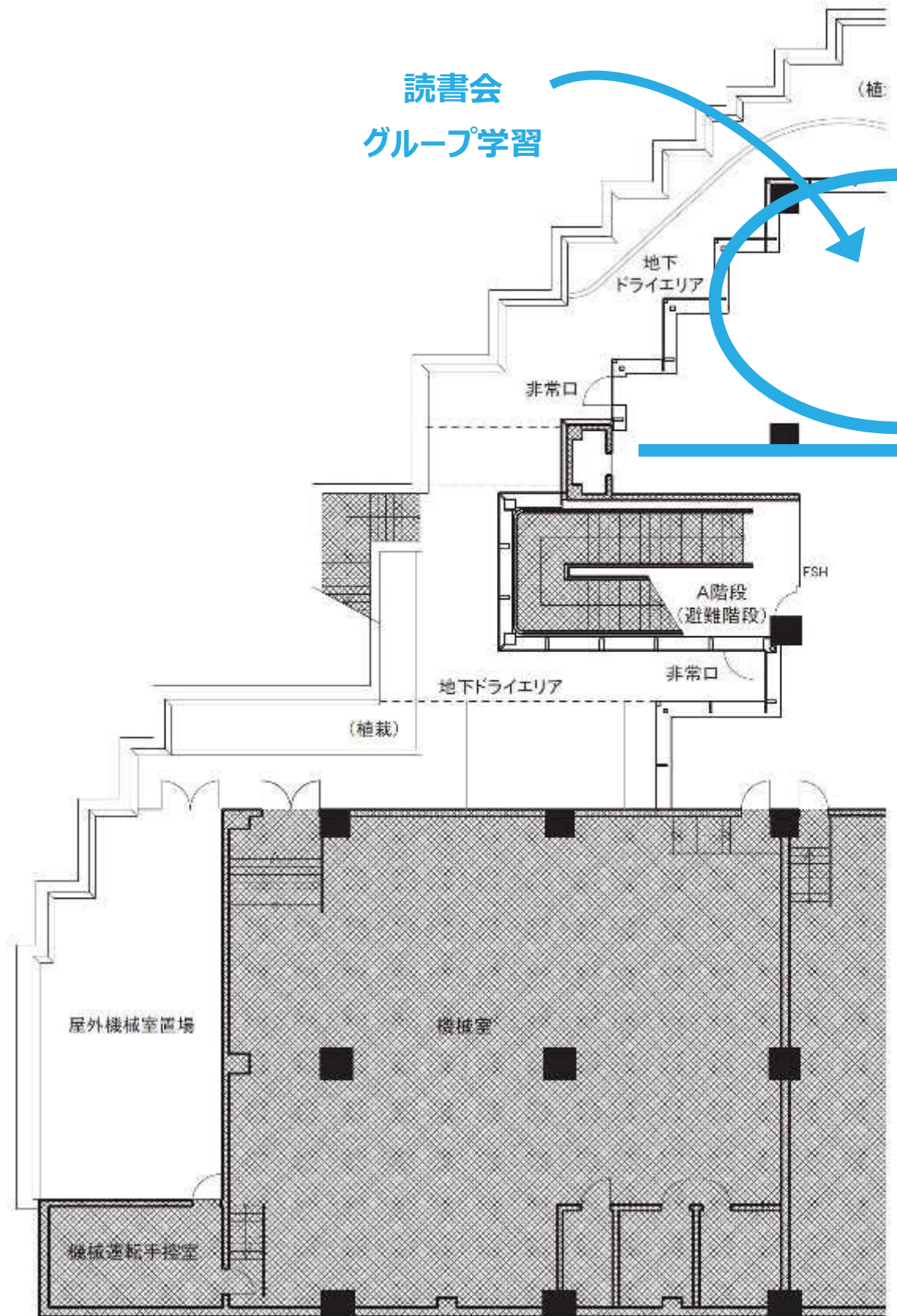
2F



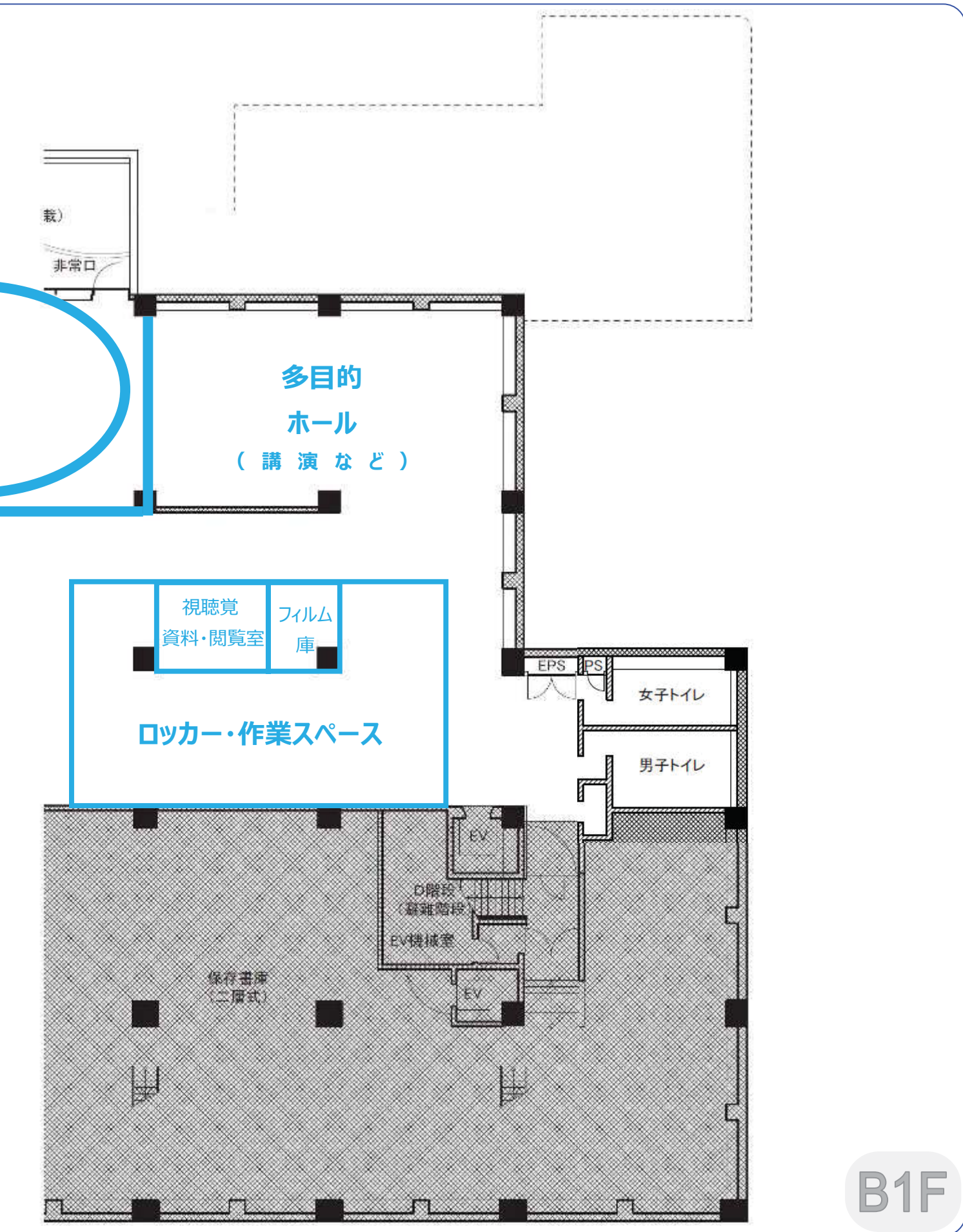
3班

地域・時代とつながる知の拠点、
情報が自然に目に入ってくる図書館

読書会
グループ学習



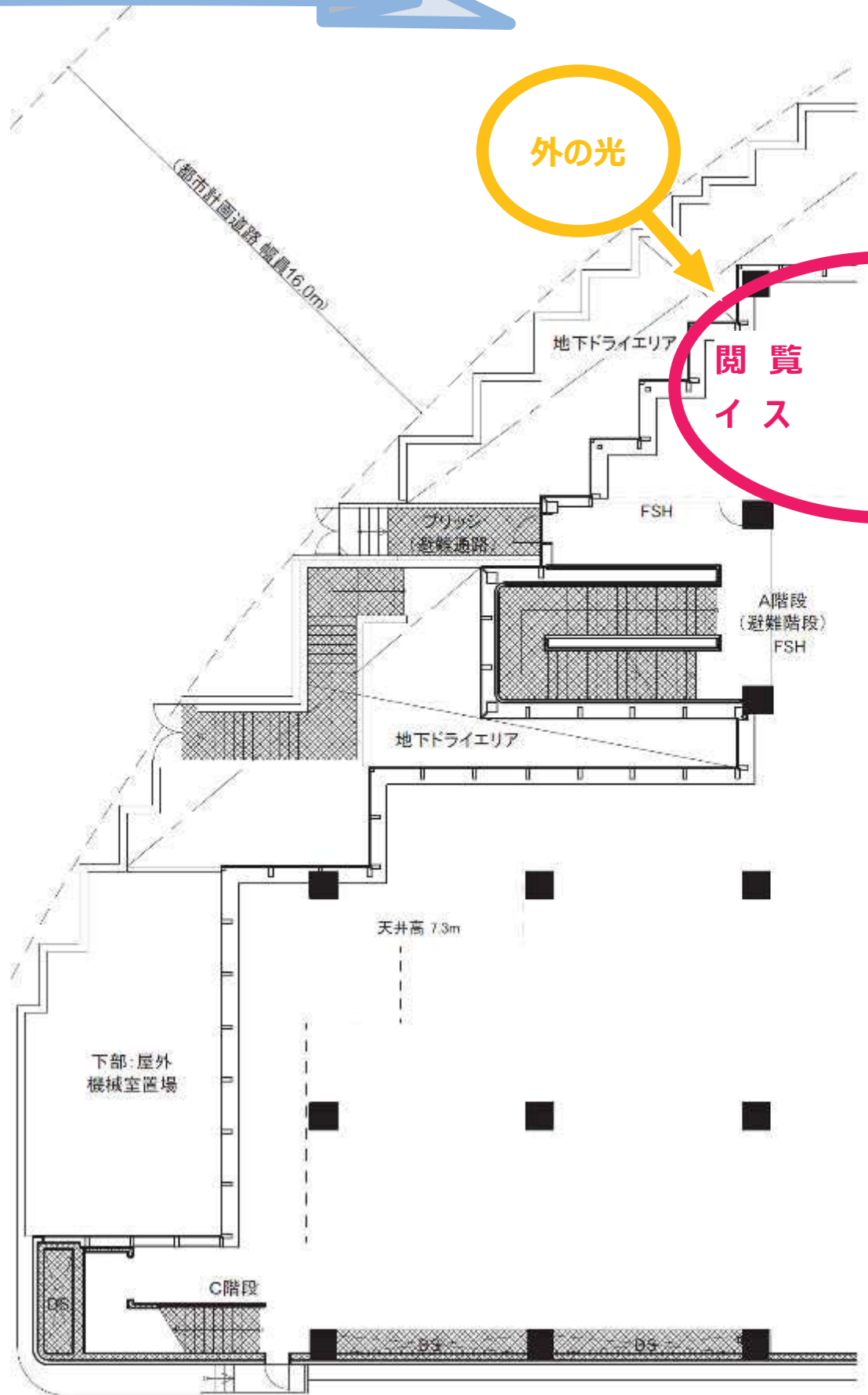
B1F



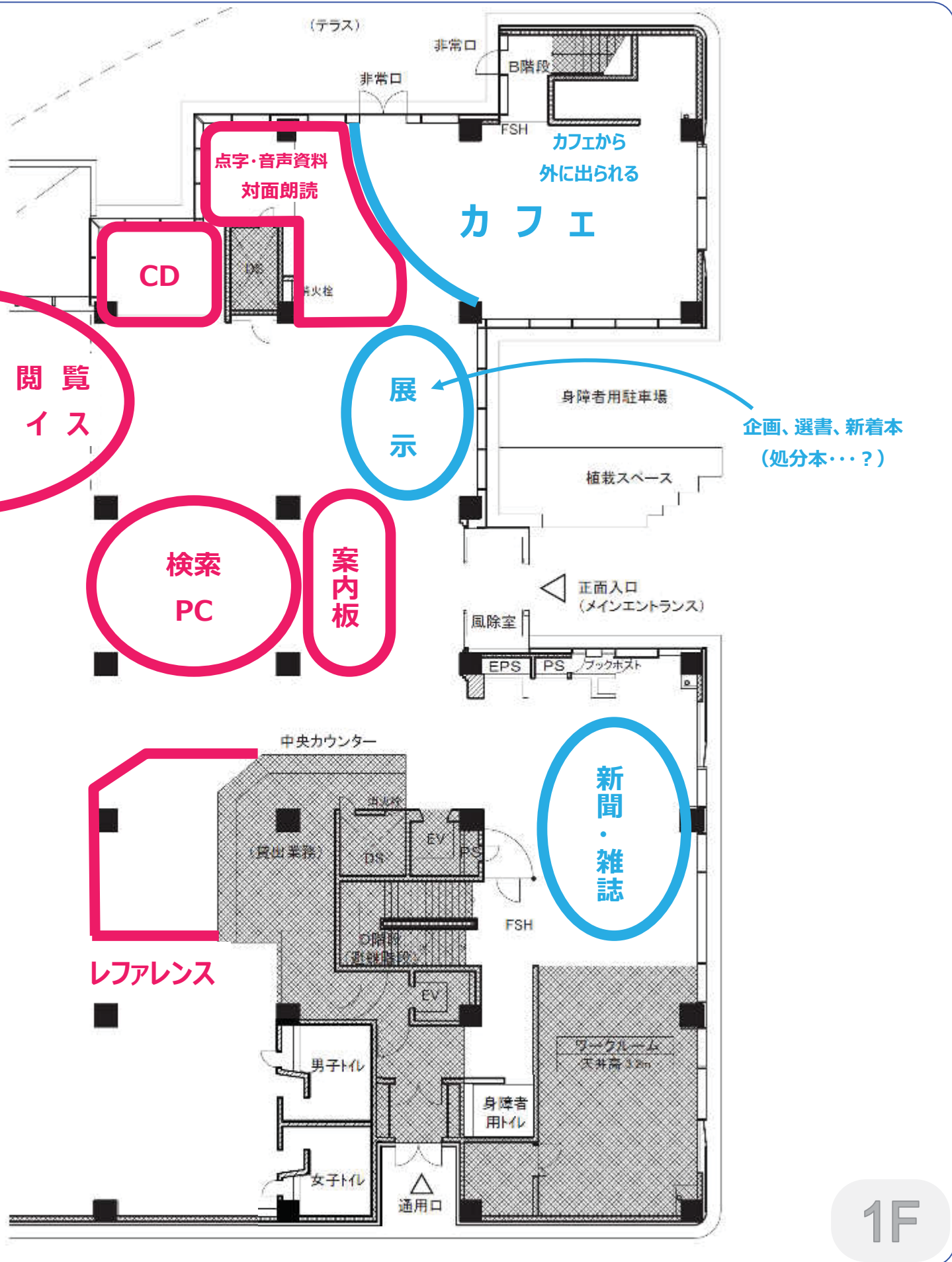
B1F

3班

地域・時代とつながる知の拠点、
情報が自然に目に入ってくる図書館



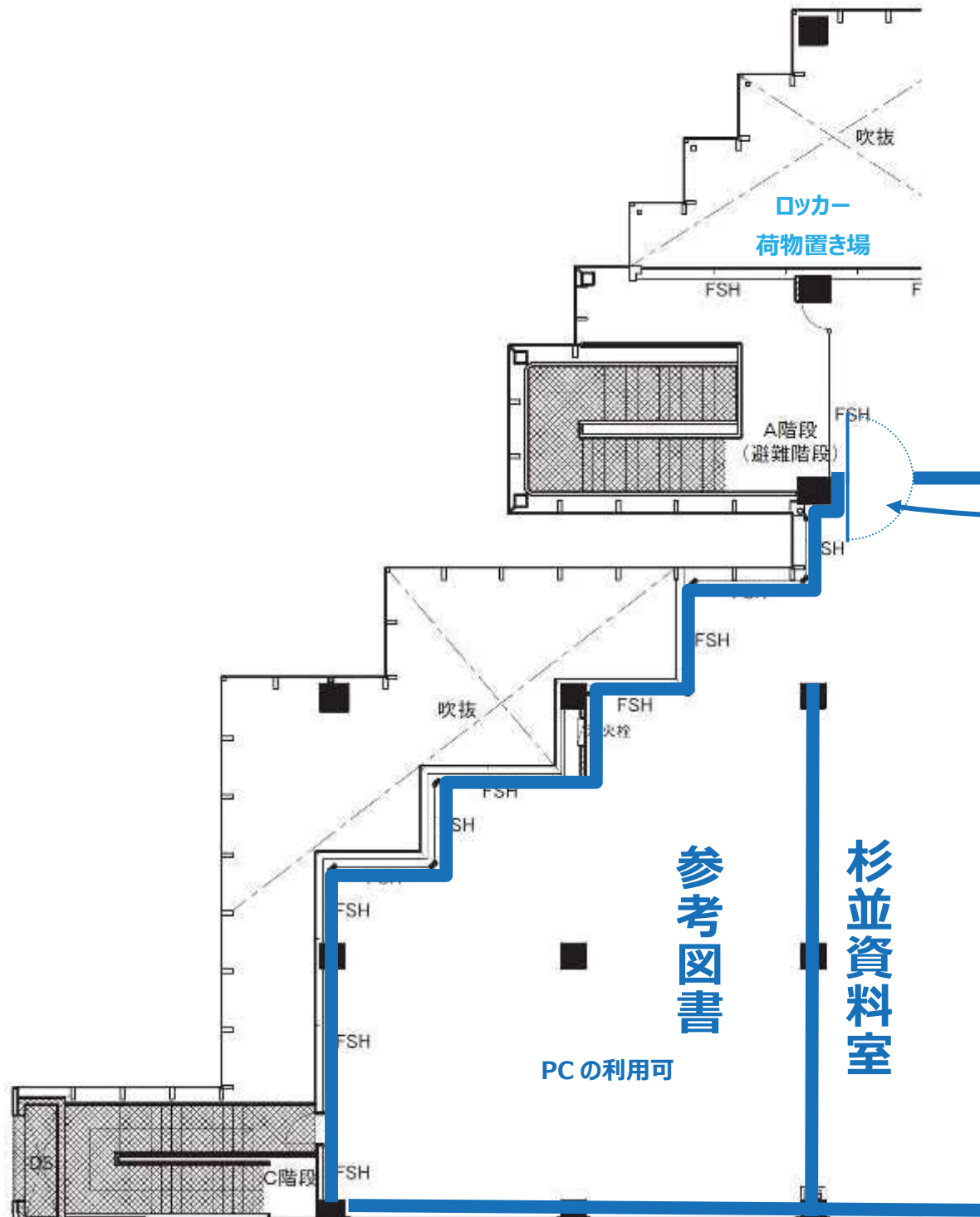
1F



1F

3班

地域・時代とつながる知の拠点、
情報が自然に目に入ってくる図書館



2F

児童コーナー

授乳等のスペース

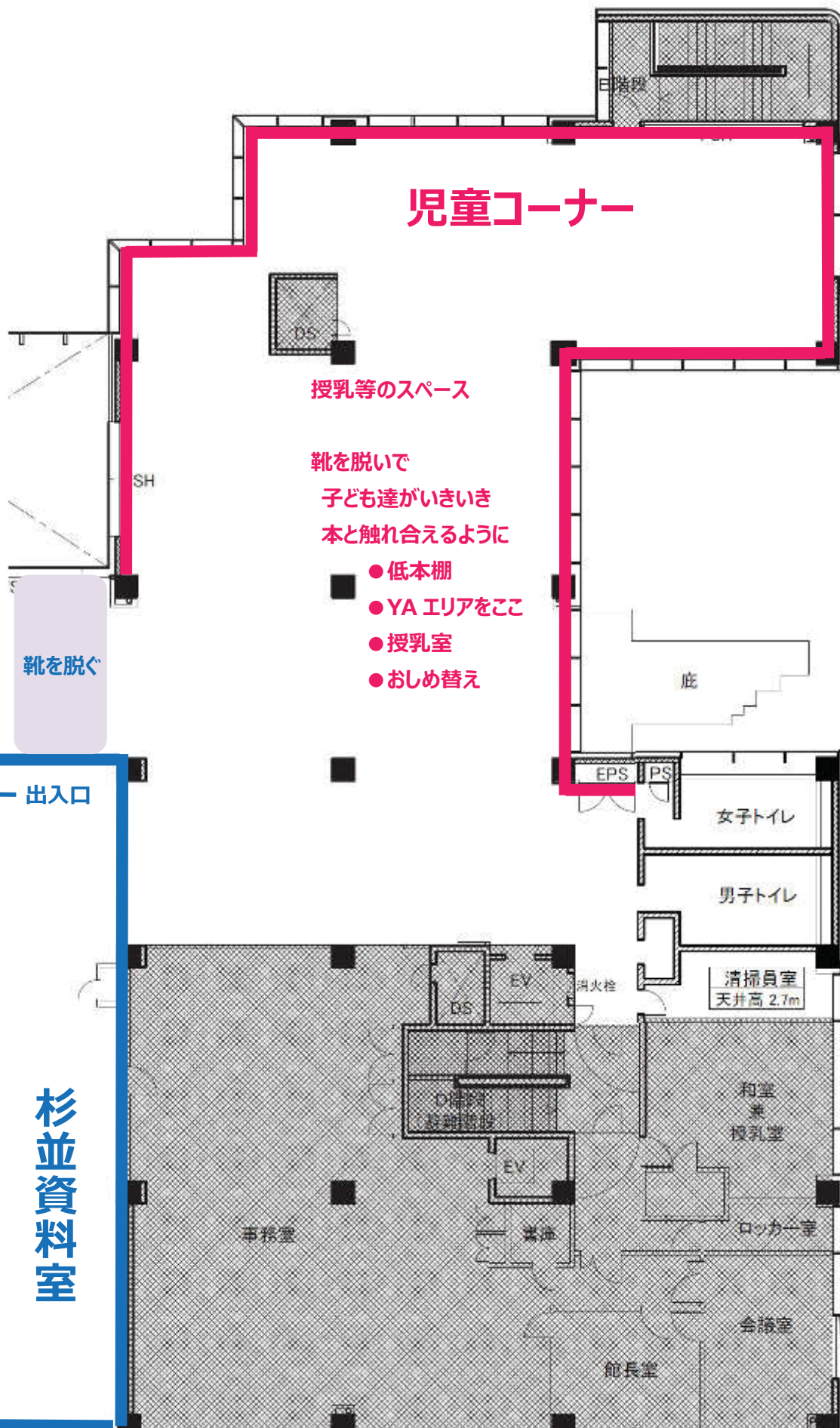
靴を脱いで
子ども達がいいき
本と触れ合えるように

- 低本棚
- YA エリアをここ
- 授乳室
- おしめ替え

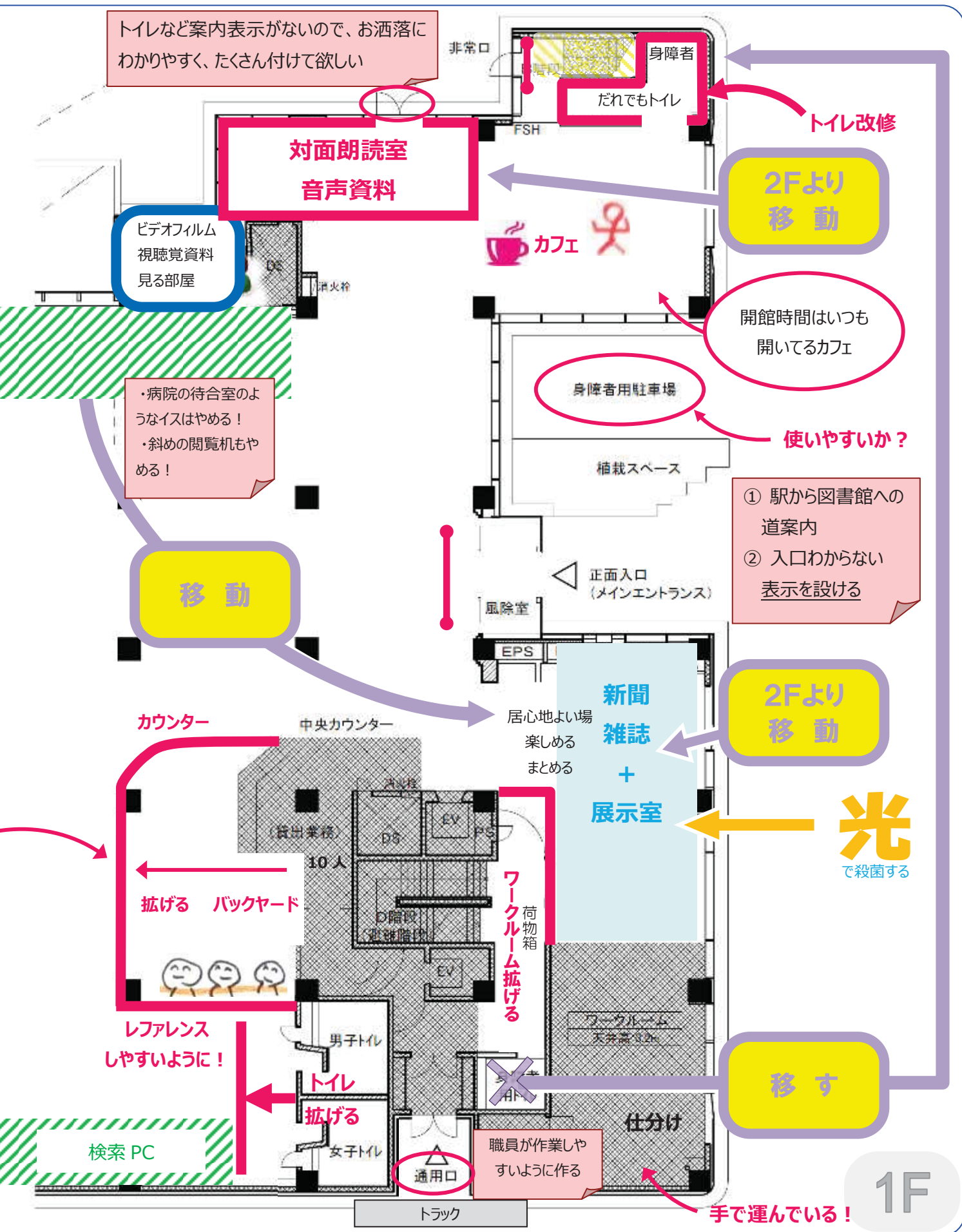
靴を脱ぐ

出入口

杉並資料室



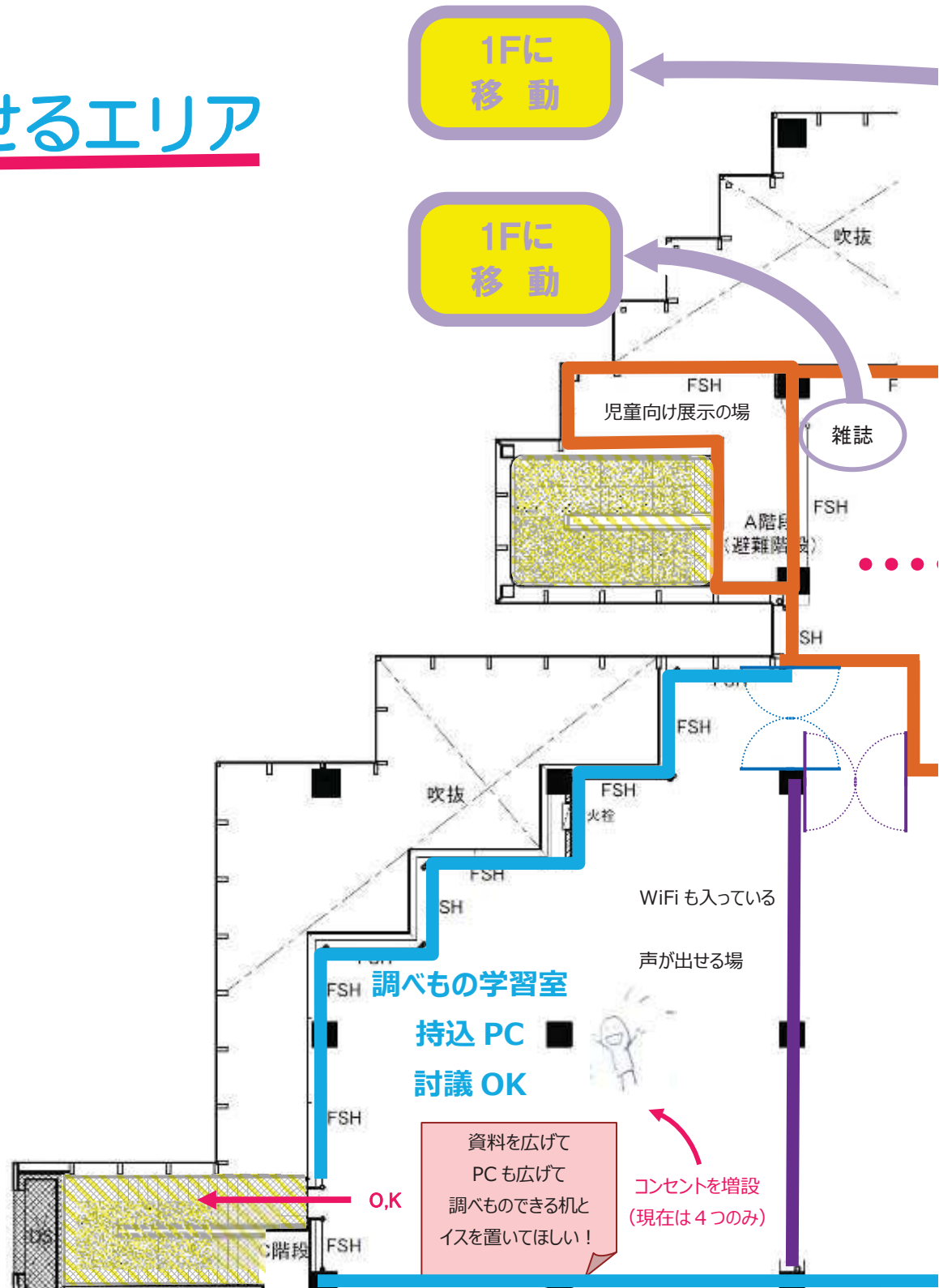
2F



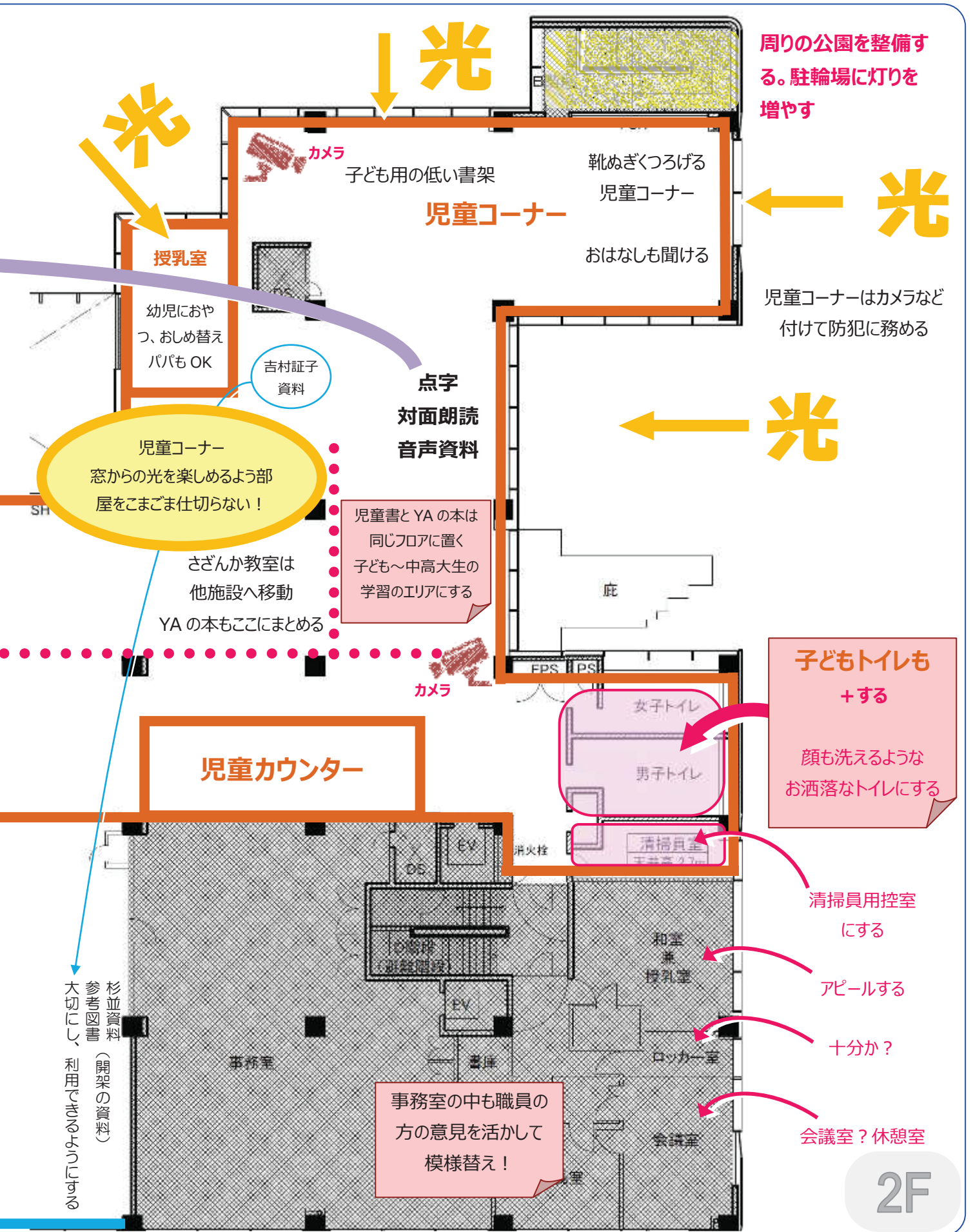
4班

緑を生かした明るい図書館
(建物を活かし活動を創る職員を活かした図書館)

2Fは 声の出せるエリア



2F



周りの公園を整備する。駐輪場に灯りを増やす

光

児童コーナーはカメラなど付けて防犯に務める

光

子どもトイレも+する
顔も洗えるようなお洒落なトイレにする

清掃員用控室にする

アピールする

十分か？

会議室？休憩室

カメラ
子ども用の低い書架

児童コーナー

靴ぬぎくつろげる
児童コーナー
おはなしも聞ける

授乳室

幼児におやつ、おしめ替え
パパもOK

吉村証子
資料

点字
対面朗読
音声資料

児童コーナー
窓からの光を楽しめるよう部屋をこまごま仕切らない！

さざんか教室は他施設へ移動
YAの本もここにまとめる

児童書とYAの本は同じフロアに置く
子ども～中高大生の学習のエリアにする

児童カウンター

女子トイレ

男子トイレ

清掃員室
面積約4.7㎡

消火栓

和室兼授乳室

ロッカー室

会議室

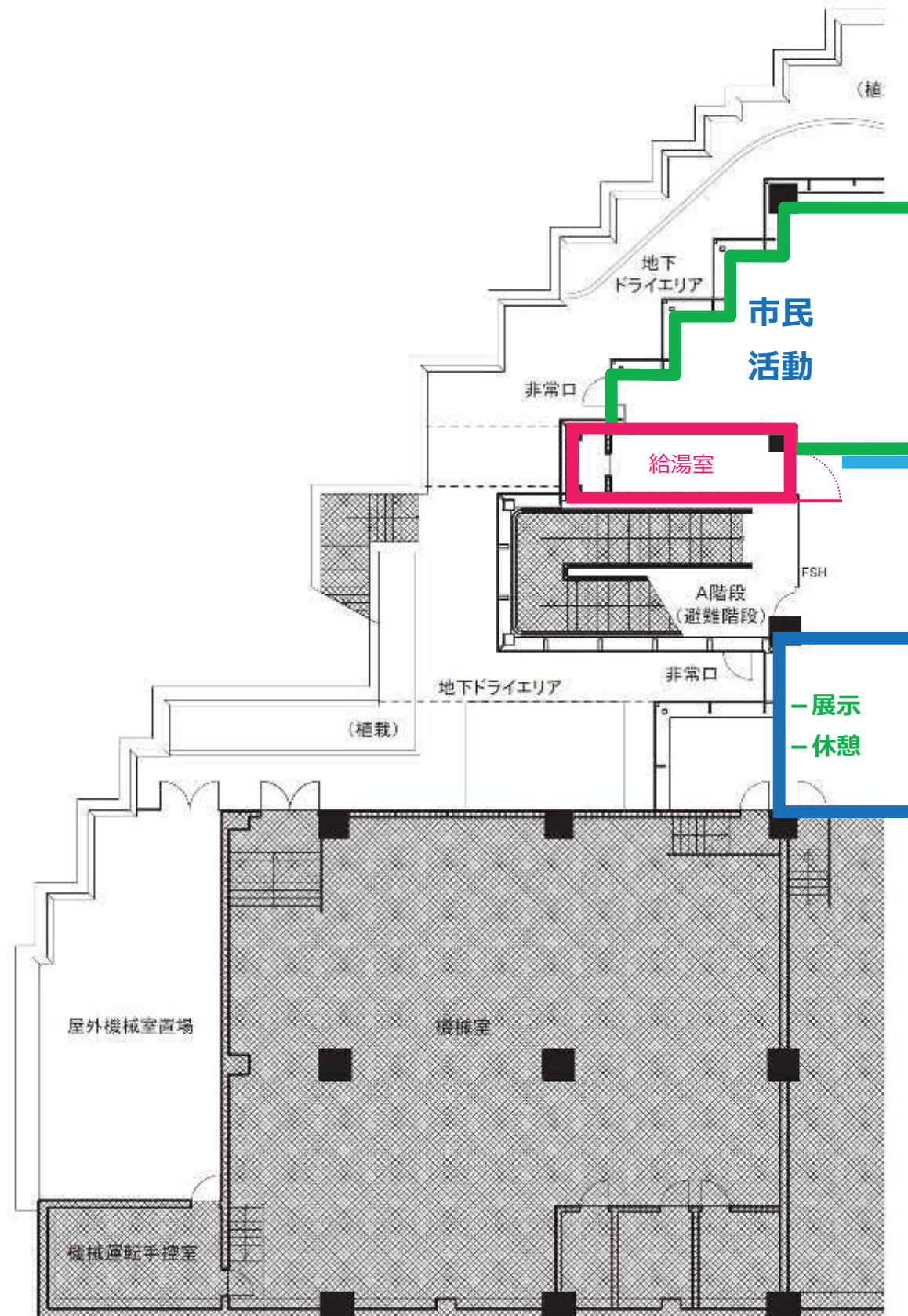
事務室の中も職員の方の意見を活かして模様替え！

杉並資料（開架の資料）
参考図書
大切に、利用できるようにする

2F

5-1班

新しい“知”をめざす
—杉並の知財を生かして—



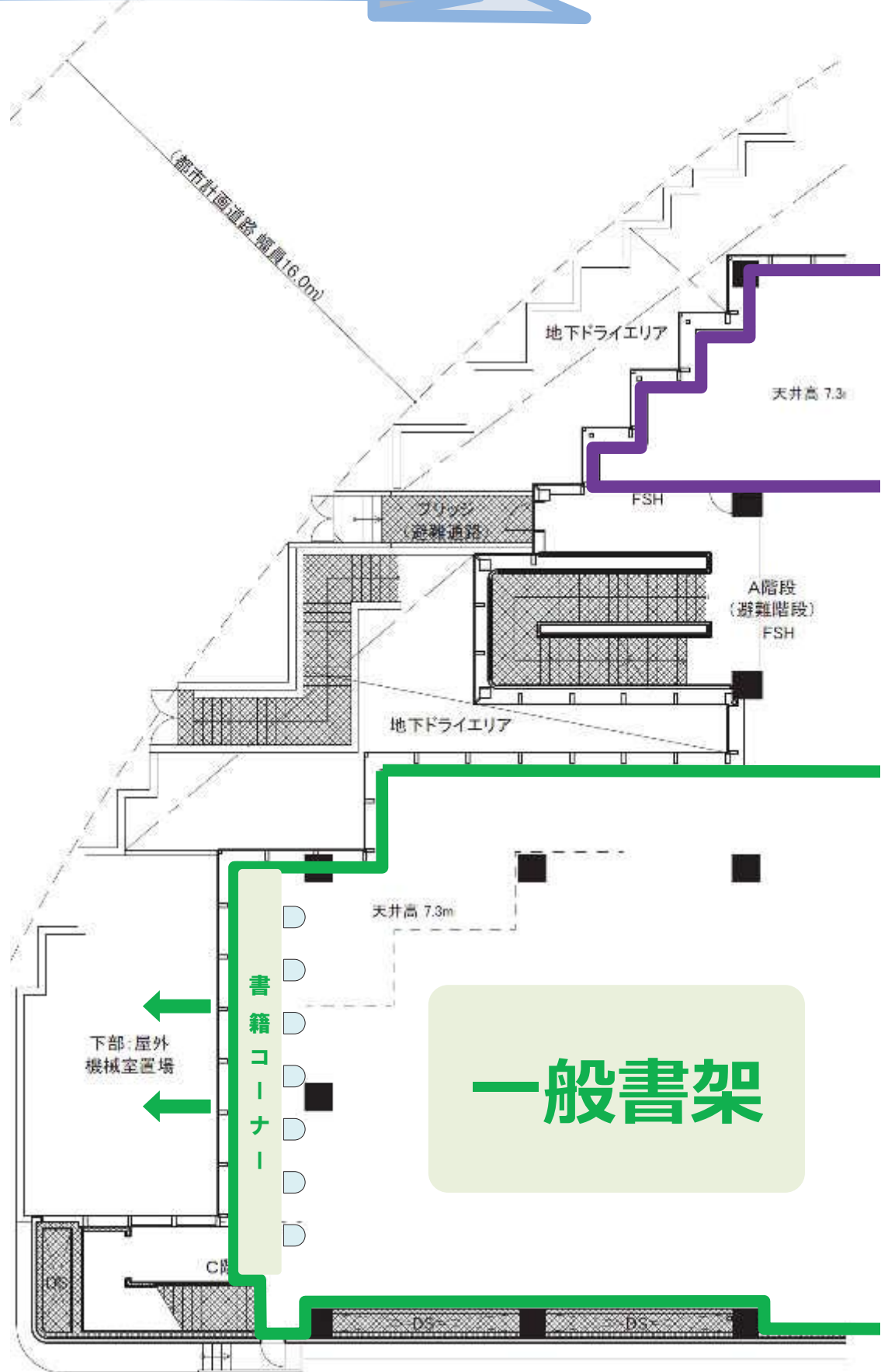
B1F



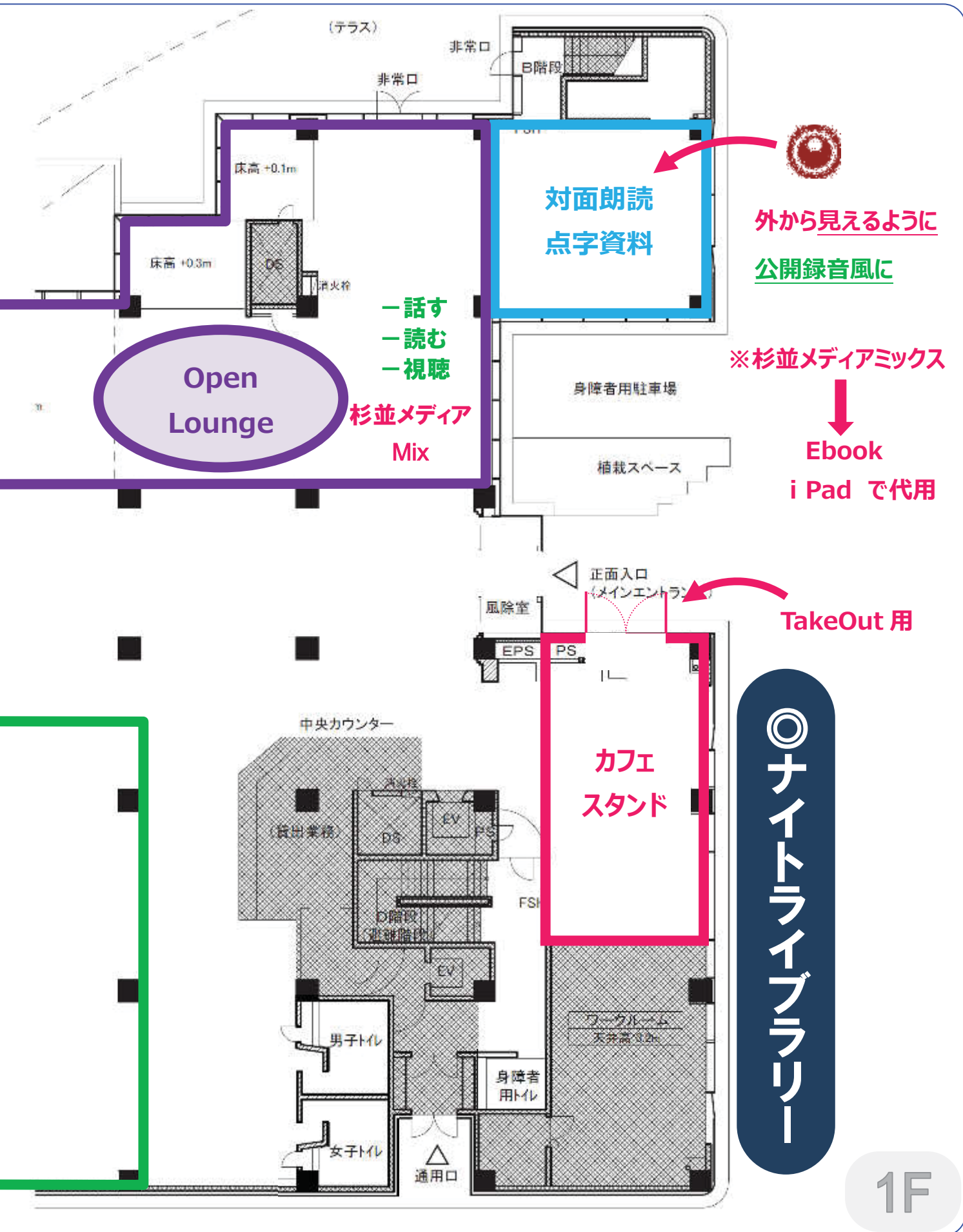
B1F

5-1班

新しい“知”をめざす
一杉並の知財を生かしてー



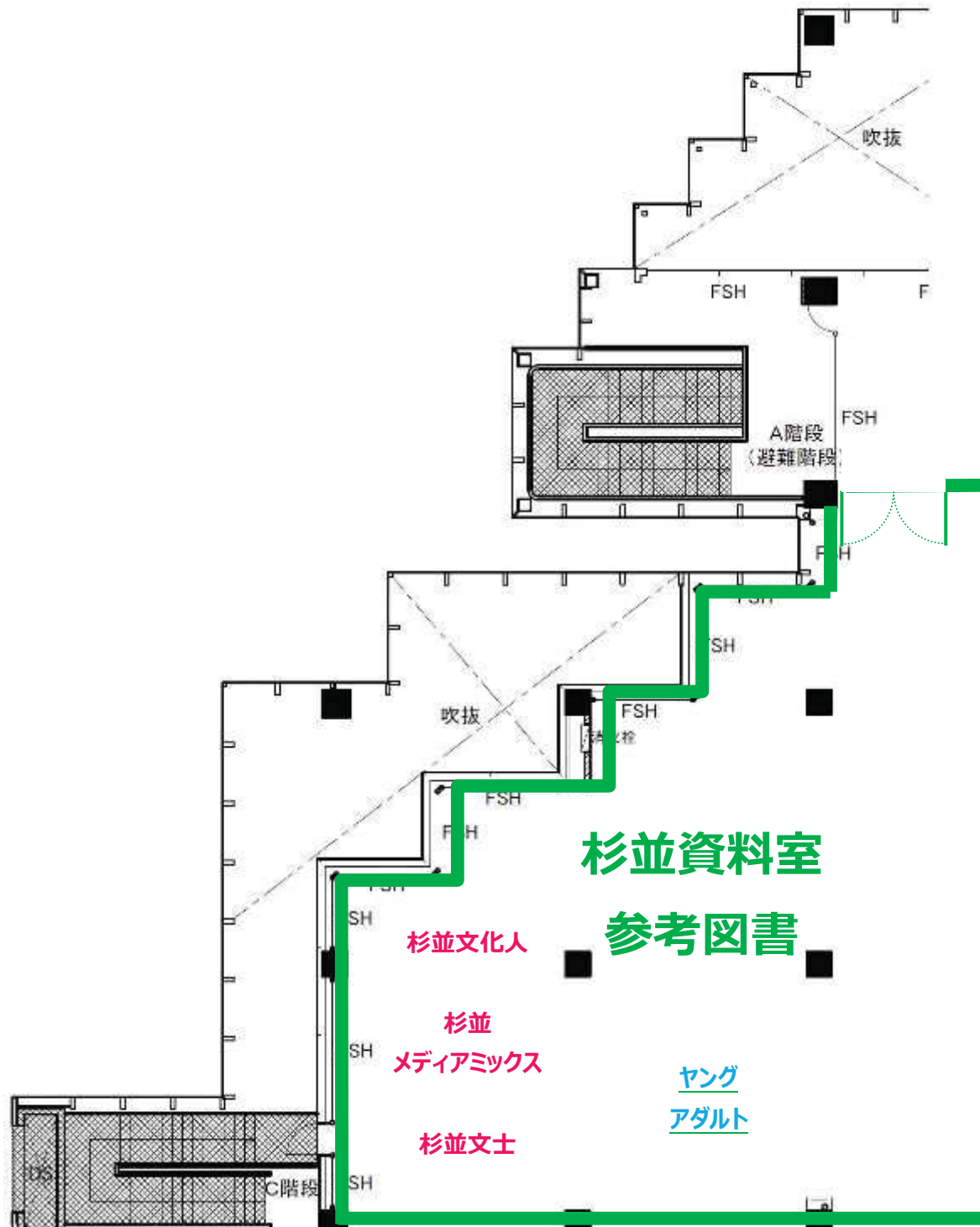
1F



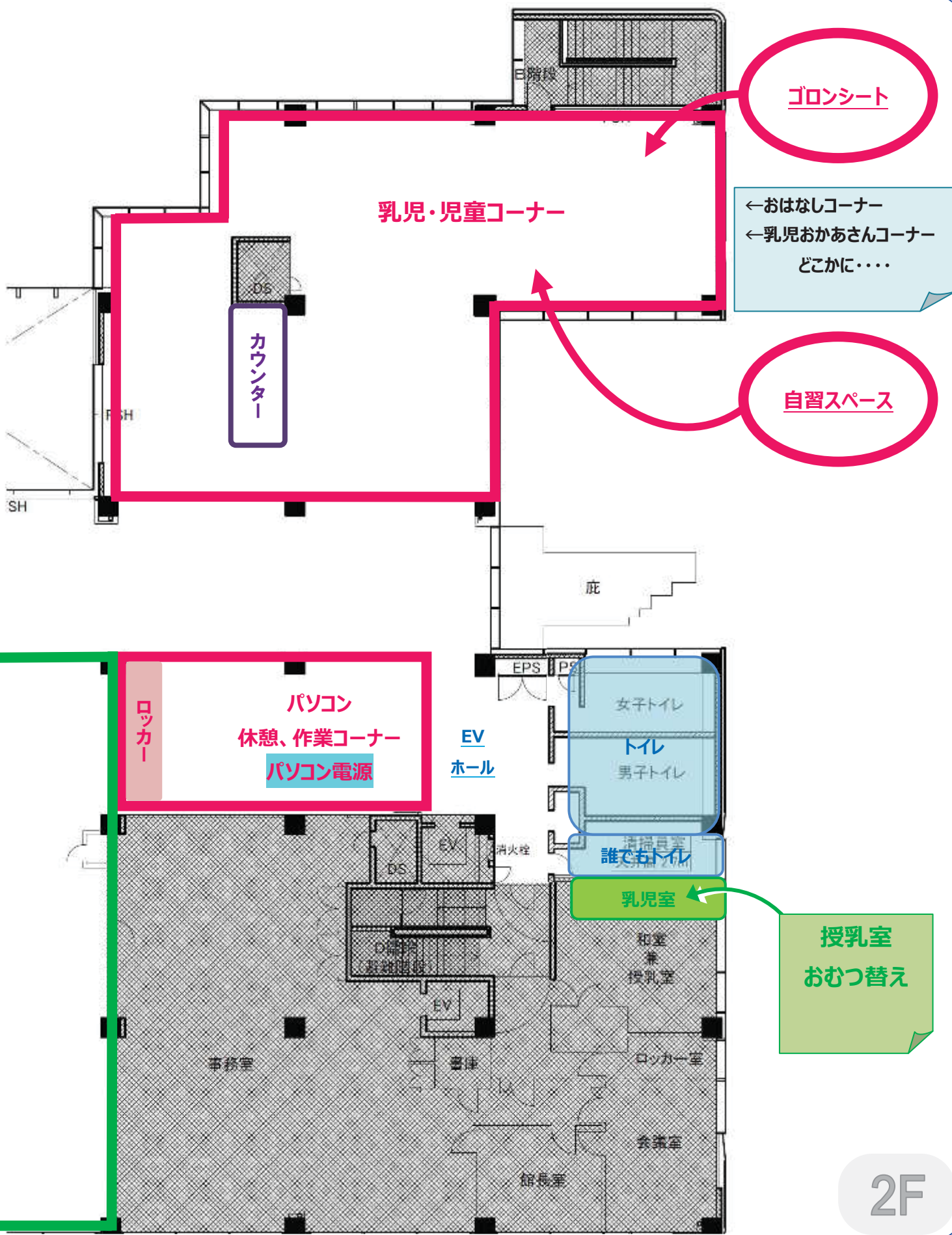
1F

5-1班

新しい“知”をめざす
—杉並の知財を生かして—



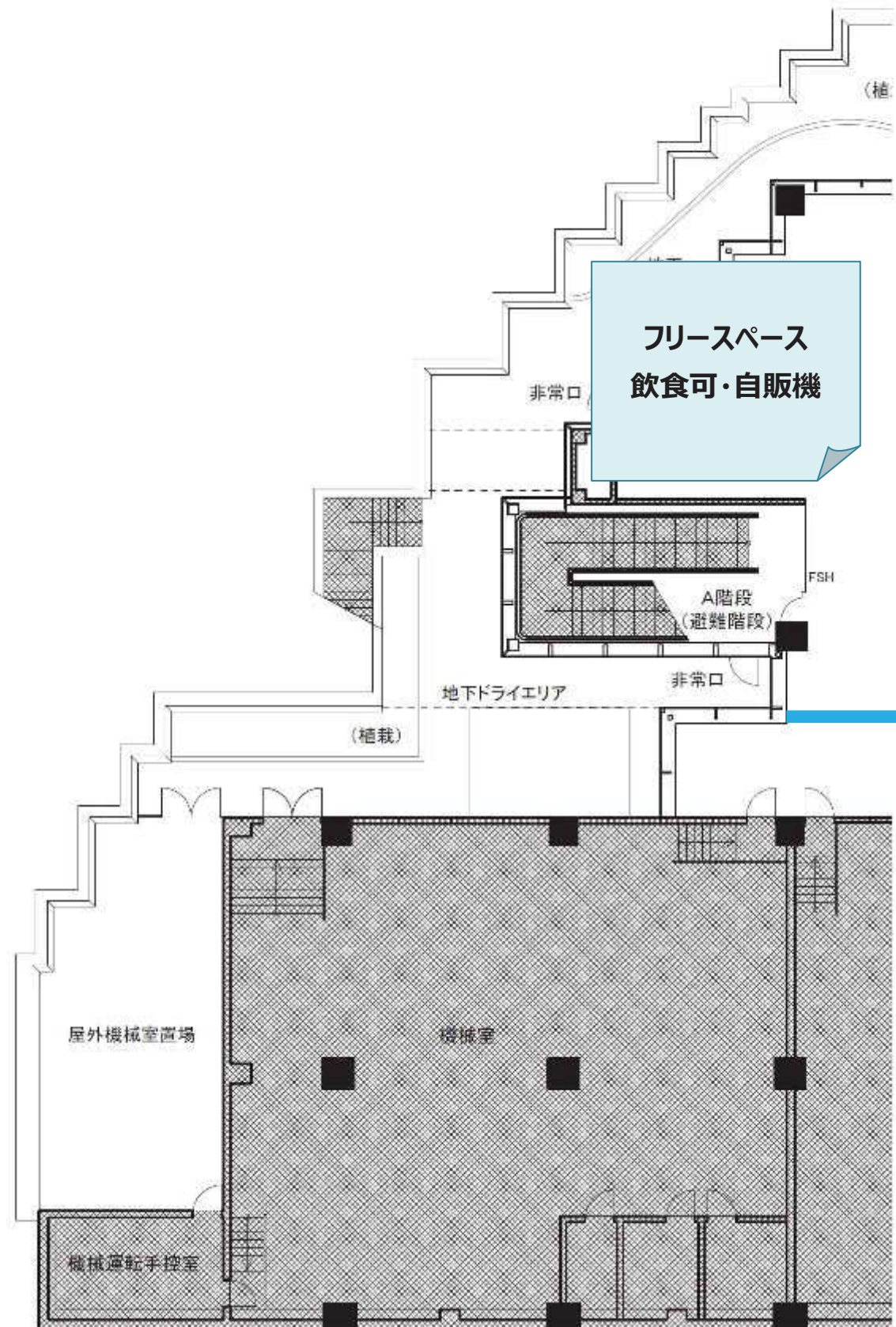
2F



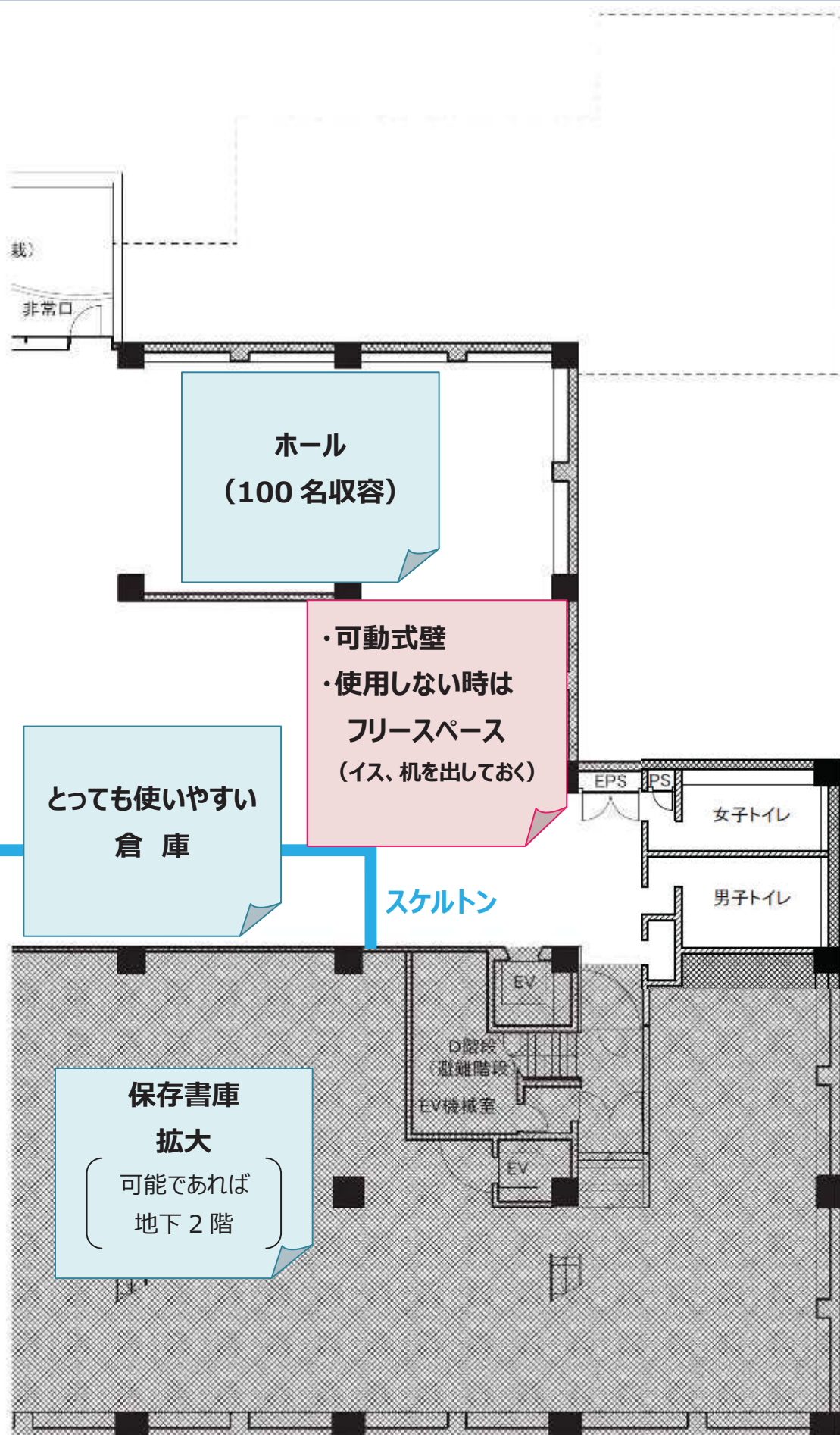
2F

5-2班

知との出会いを提供しあい、
自ら深化するみんなの図書館



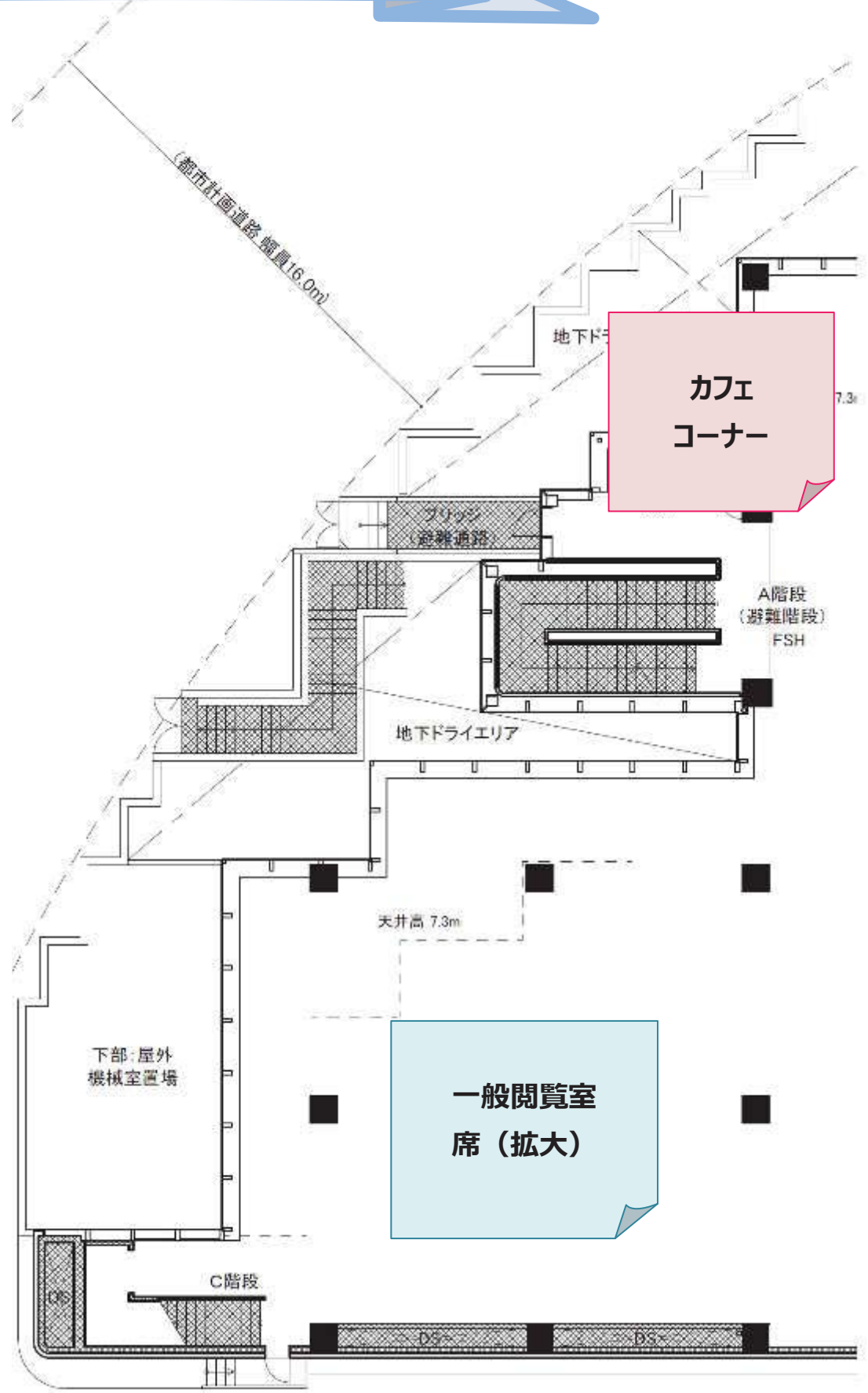
B1F



B1F

5-2班

知との出会いを提供しあい、
自ら深化するみんなの図書館



1F



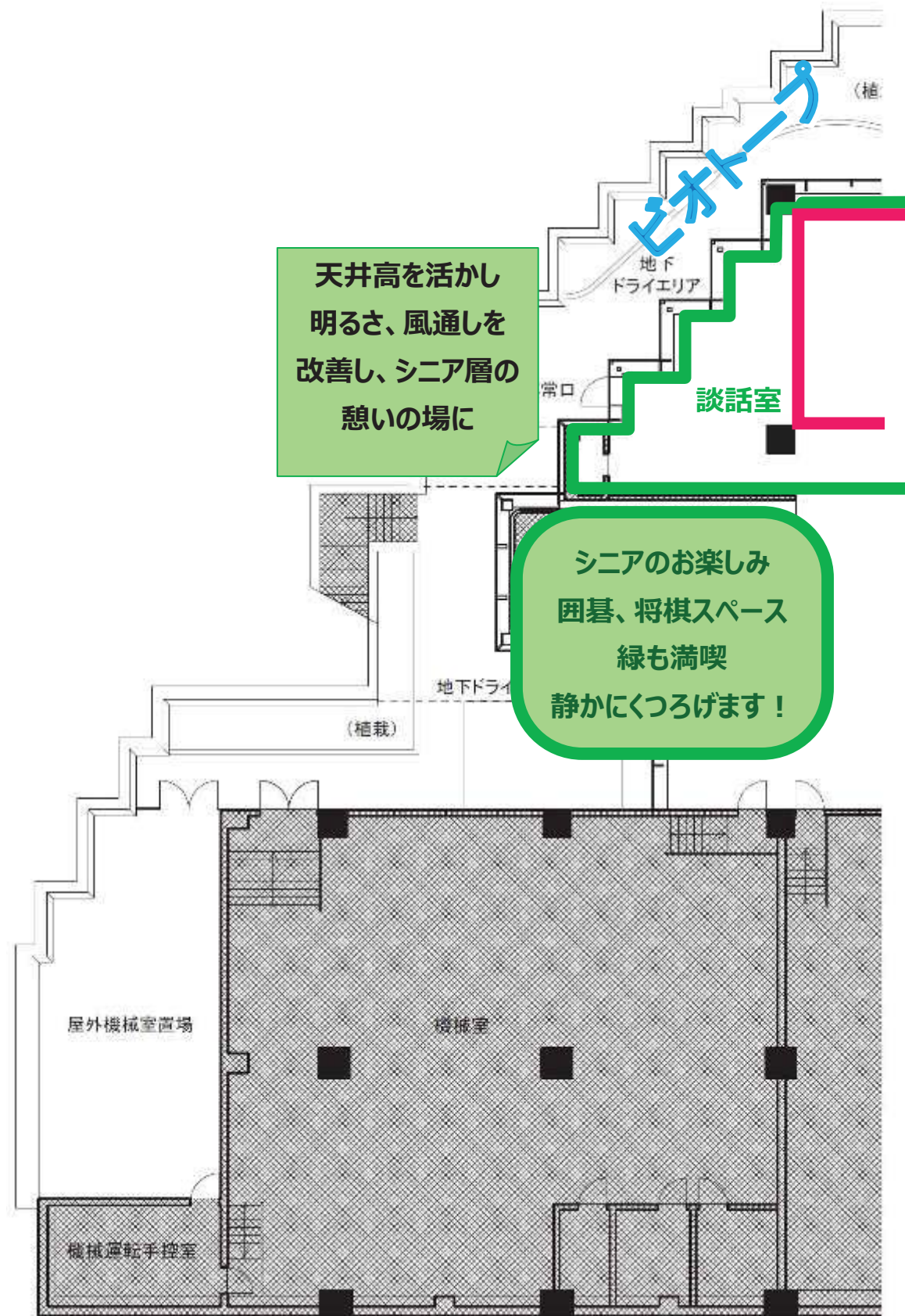
1F



2F

6班

風と光と人が流れる図書館



天井高を活かし
明るさ、風通しを
改善し、シニア層の
憩いの場に

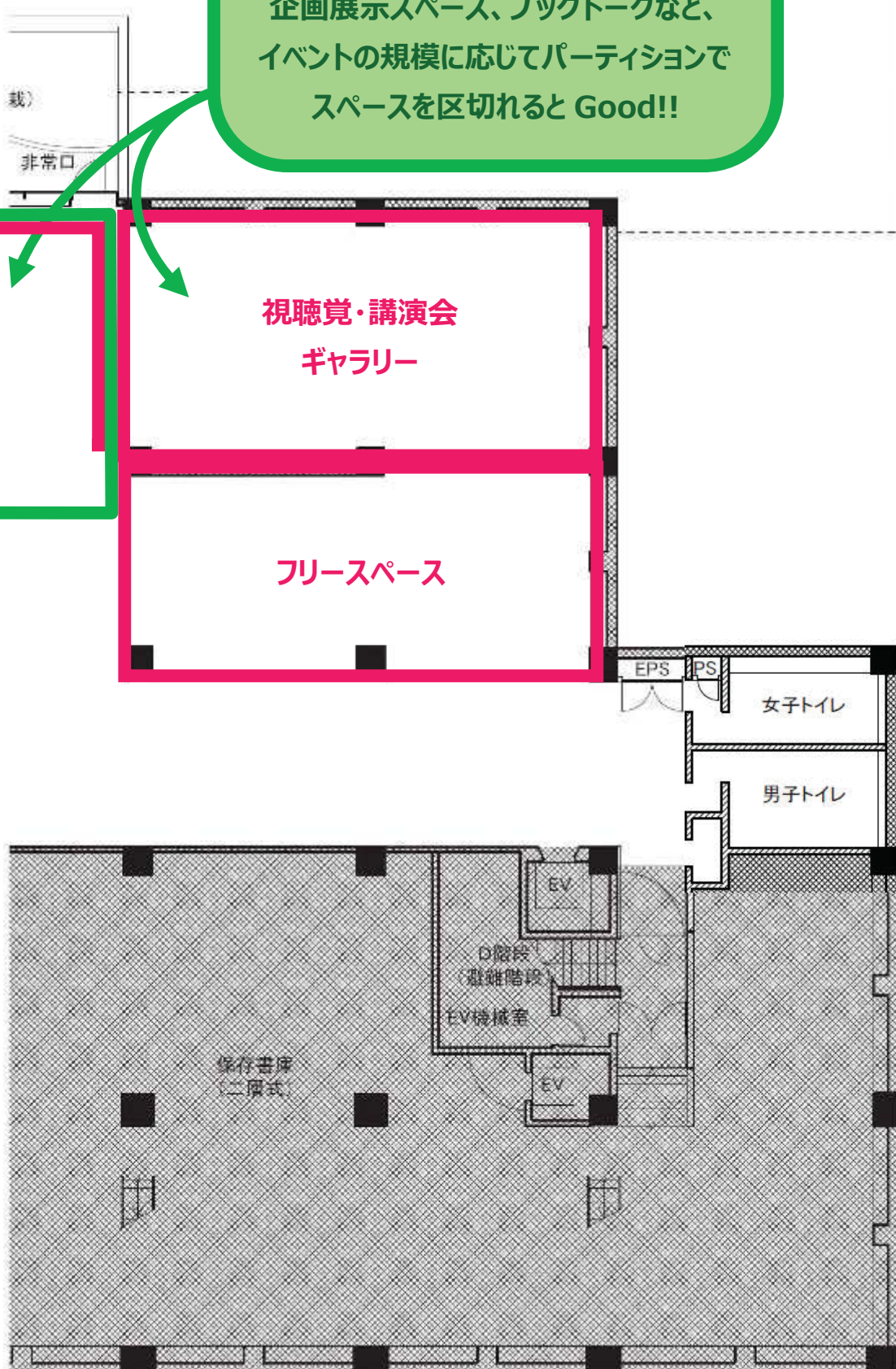
シニアのお楽しみ
囲碁、将棋スペース
緑も満喫
静かにくつろげます！

B1F

映画会、講演会はもちろん、
企画展示スペース、ブックトークなど、
イベントの規模に応じてパーティションで
スペースを区切れると Good!!

視聴覚・講演会
ギャラリー

フリースペース



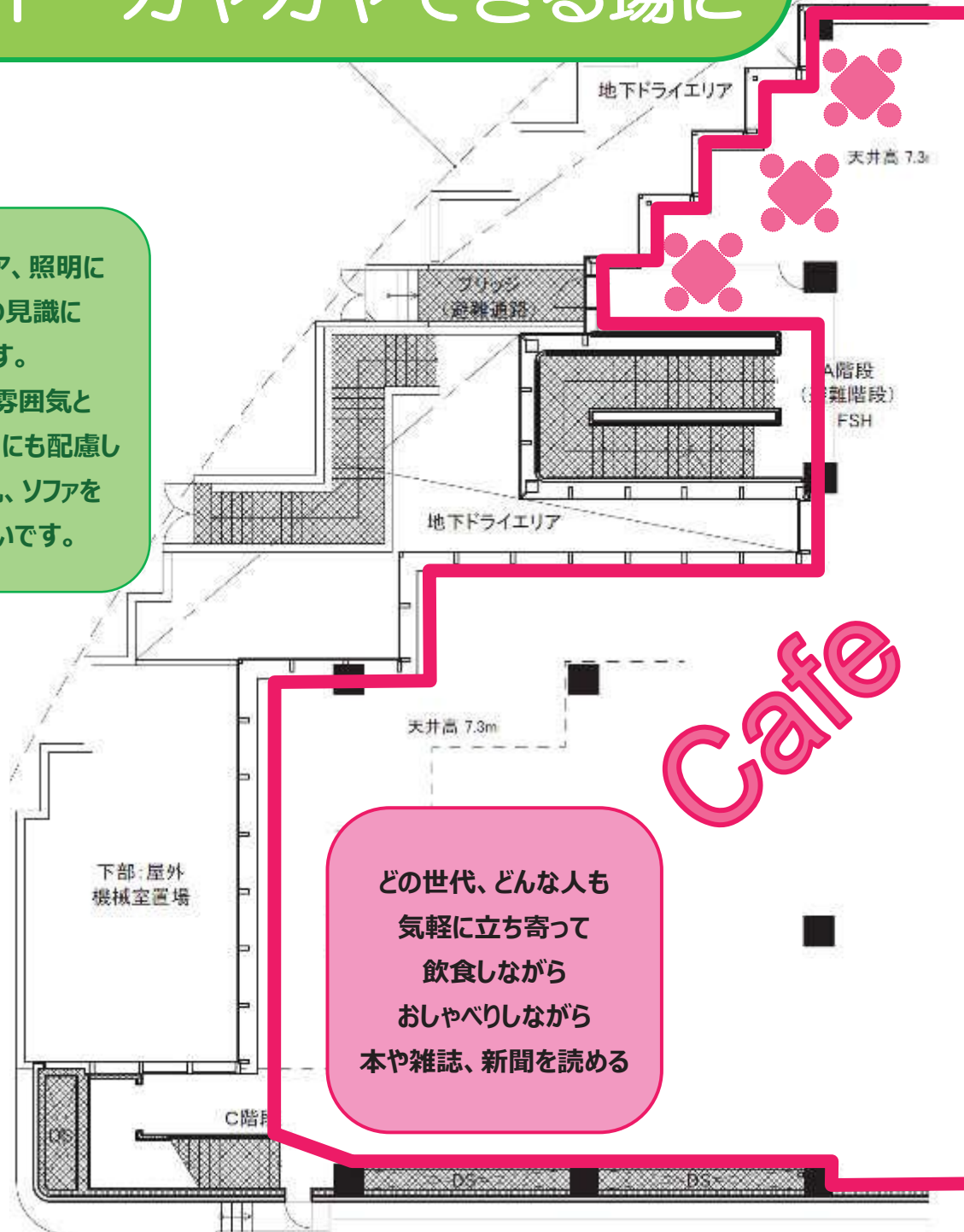
B1F

6班

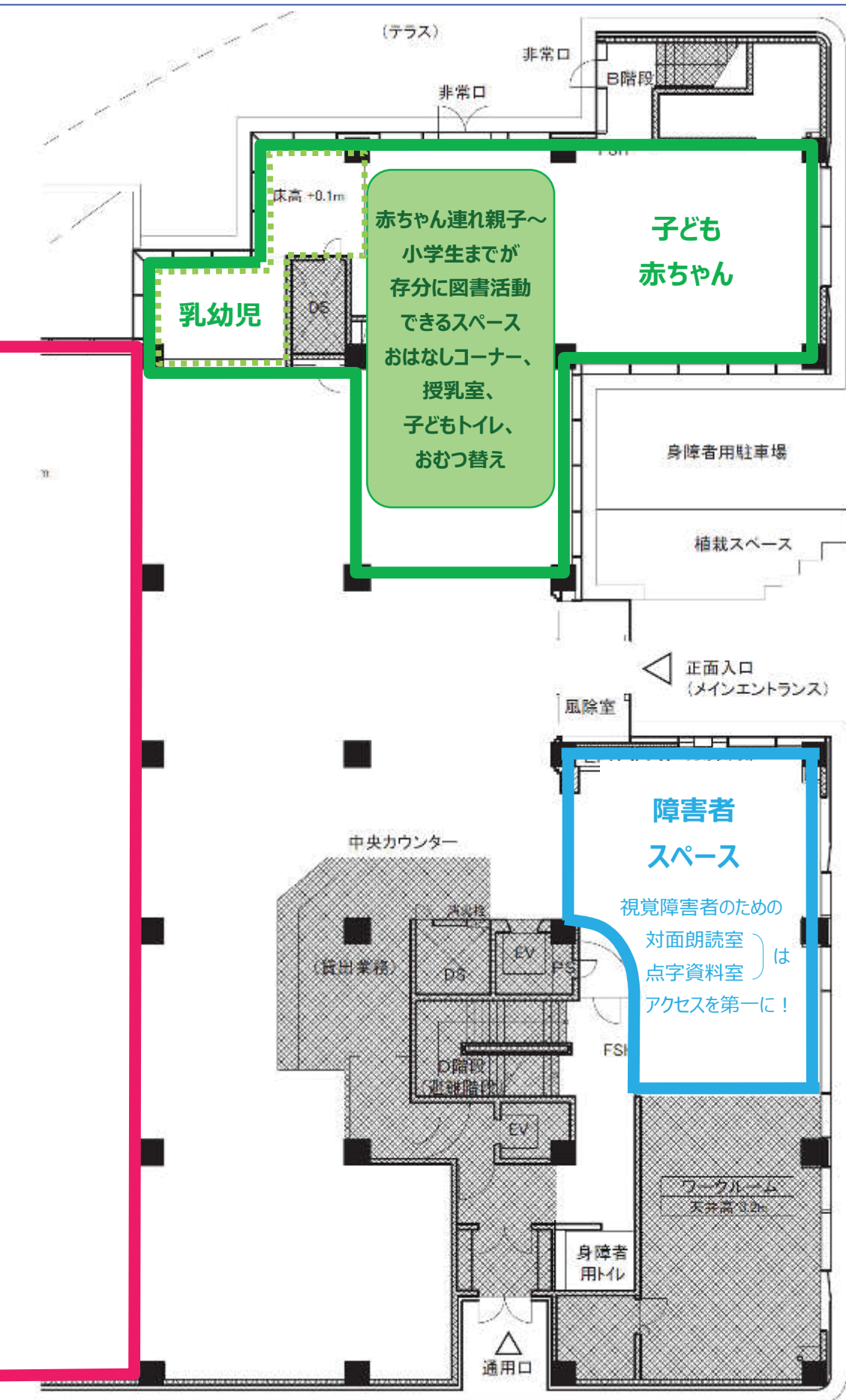
風と光と人が流れる図書館

1Fは飲食を楽しみ
ワイワイ・ガヤガヤできる場に

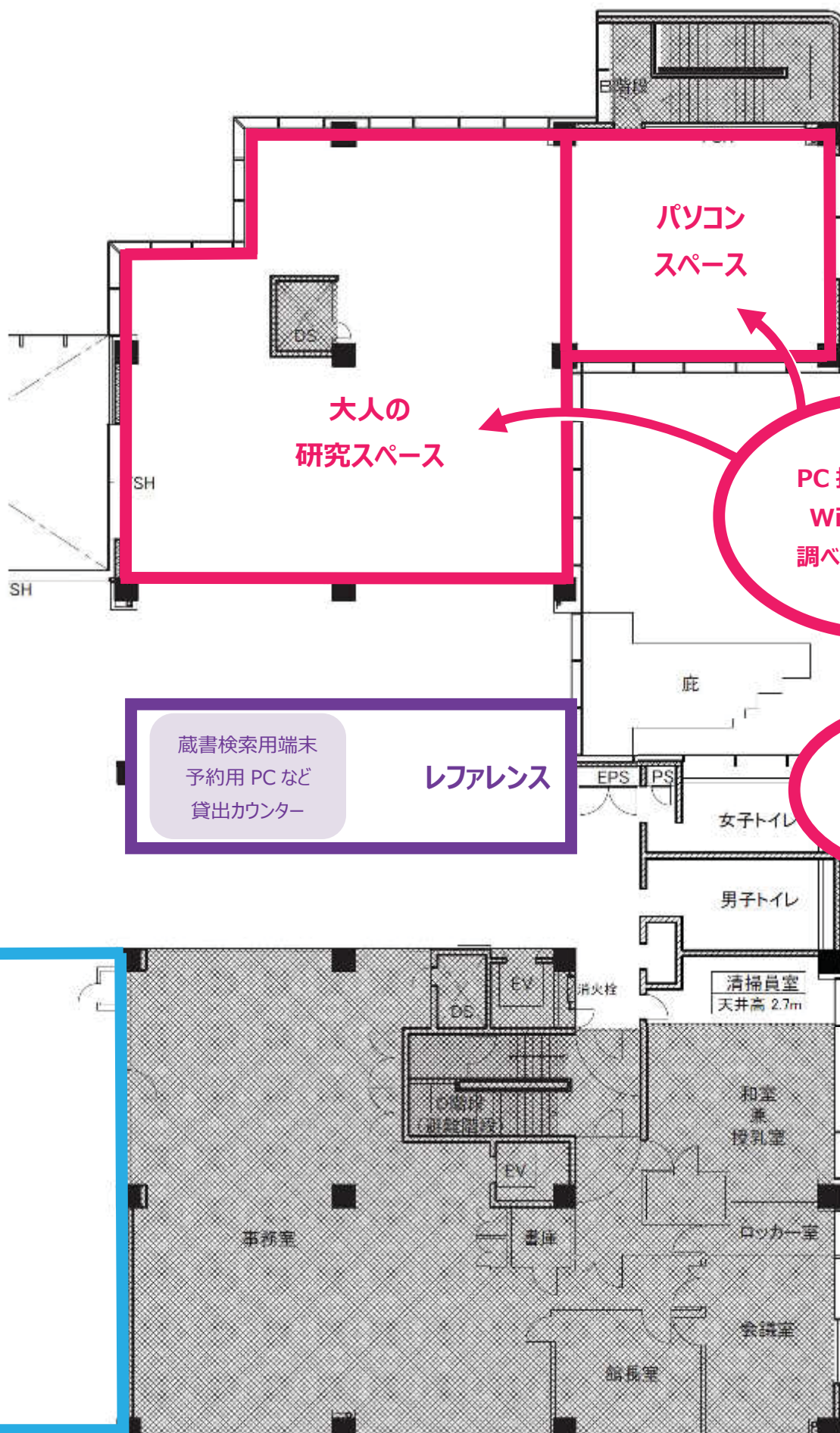
全般的にインテリア、照明については、プロの見識にお任せします。
今らしいソフトな雰囲気と一方でプライバシーにも配慮して書棚や椅子、机、ソファを選んでもらいたいです。



1F



1F



2F

7. 区民ワークショップ参加者アンケート結果

(1) アンケートの実施と回答者数

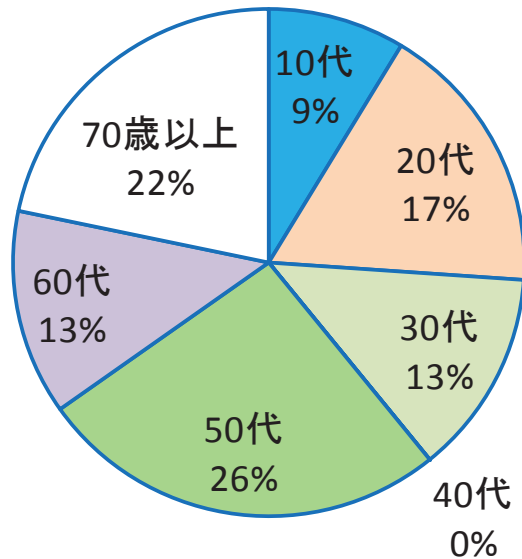
第三回区民ワークショップ終了後に、お時間のいただける方にご協力をいただきました。

- 出席者 26 人中、24 人提出

(2) アンケートの内容と回答

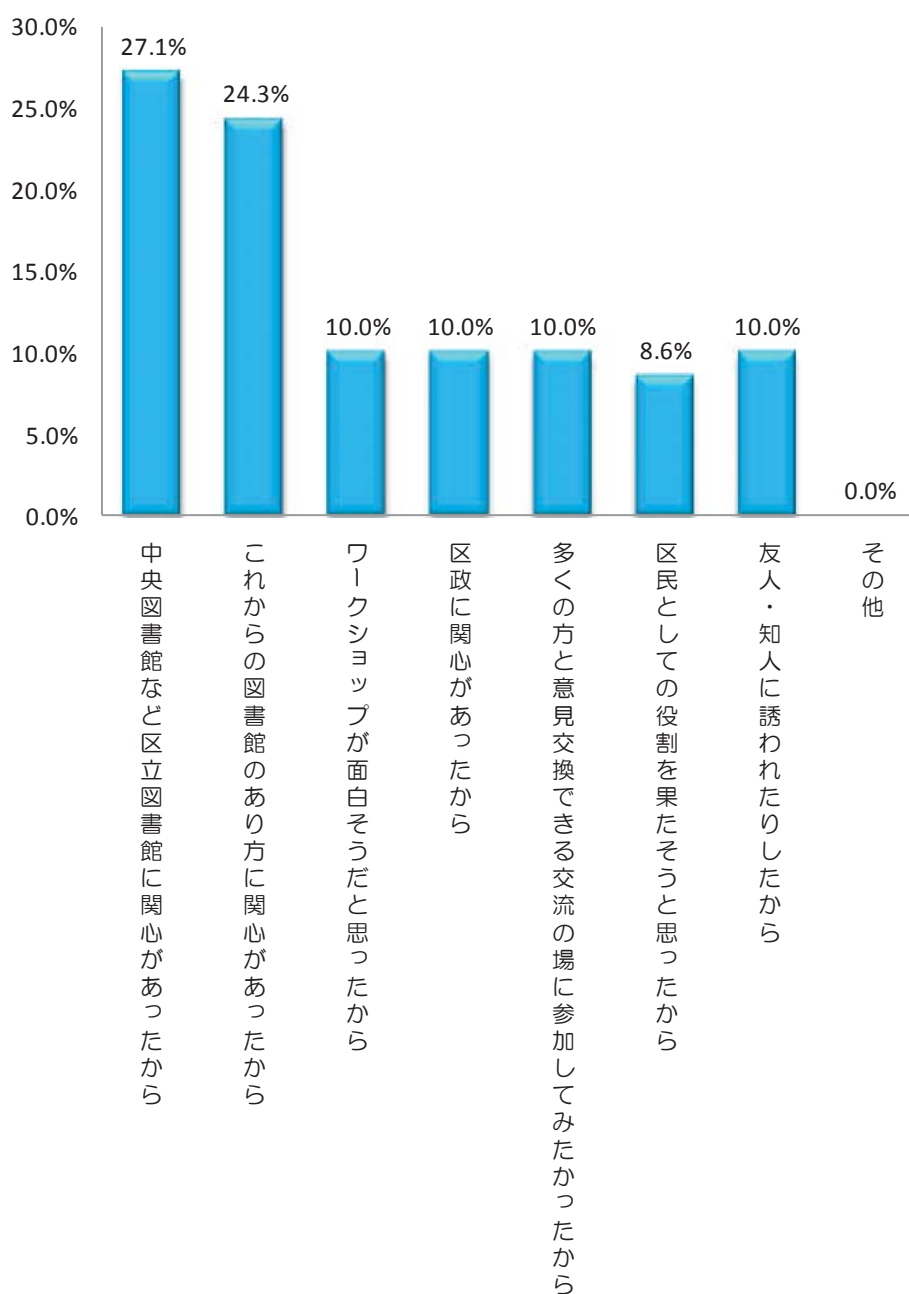
問1：あなたの年代を選んでください。(○は一つ)

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70歳以上



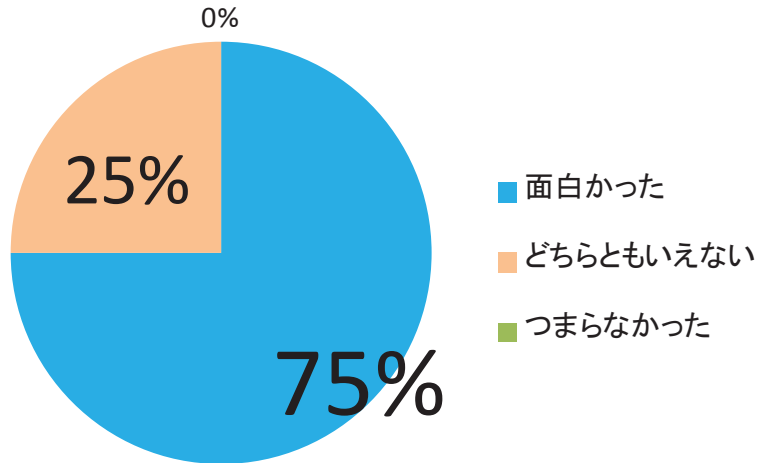
問2 今回のワークショップに参加しようと思った理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 中央図書館など区立図書館に関心があったから
- 2 これからの図書館のあり方に関心があったから
- 3 ワークショップが面白そうだったから
- 4 区政に関心があったから
- 5 多くの方と意見交換できる交流の場に参加してみたかったから
- 6 区民としての役割を果たそうと思ったから
- 7 友人・知人に誘われたりしたから
- 8 その他（具体的に)



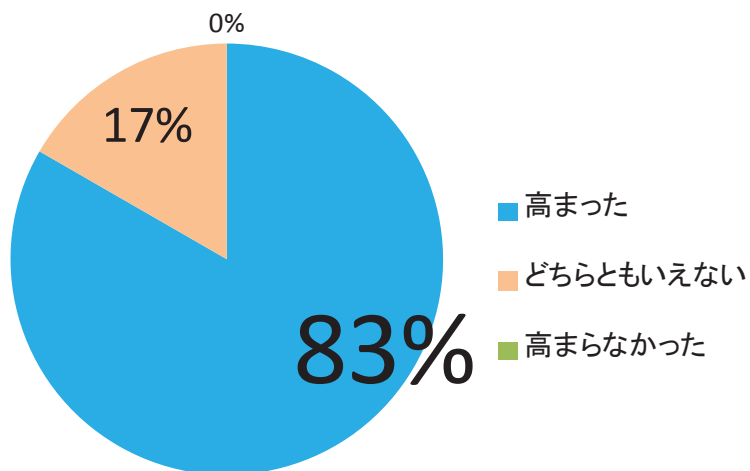
問3 ワークショップに参加して、どのように感じましたか。(○は一つ)

- 1 面白かった
- 2 どちらともいえない
- 3 つまらなかった



問4 ワークショップに参加して、区立図書館に対する興味・関心は高まりましたか。(○は一つ)

- 1 高まった
- 2 どちらともいえない
- 3 高まらなかった



(3) アンケートの自由意見（区民ワークショップに参加した感想・意見など）

No	年代	感想・意見など
1	10代	飲み物とおやつがあってよかったです。今度やるときは4回ぐらいがいいと思います。
2	20代	時間が足りなかったかなと思いました。でも、このように市民が自分の地域のことについて集まって、意見交換できる場があることがすごく幸せです。ありがとうございます。面白かったです。またぜひぜひひびひやってください！！
3		一つの区政テーマを色々な人と対話することが面白いと思った。建築のみならず、他のでもトライしてみたいと思った。
4		i Padの写真資料のつかいどころがあまりなかったのが残念だったのと、図面に書いていく段階でのレクチャーのようなものを設けてほしかった。第三回が忙しすぎる展開という気がした。
5		図書館について、こんなにも詳しく考えたことがなかったのですが、理想的な図書館は難しいと思いました。最大公約数を探す難しさを知りました。
6	30代	○：多様な年代の方々とワークショップする機会はあまりないので、とても貴重な経験になりました。ありがとうございます。 ×：一方で、参加者の年代に偏りがあったので、子育て世代は少し肩身が狭かったです。 △：現在の中央図書館の課題や今後のターゲットなど、基本戦略は図書館の方で最初に提示して頂いた方が議論が豊かになったのではないかと思います。
7		全体的に作業時間が足りない。グループ討論などでは、アシスタントの人も入って方向性について手伝ってほしい。
8		ボリューム感、立体感、図面の感覚を養う会（第3回とかに）が必要と感じました。夢、コンセプトから図面に書くまでに、ものすごいギャップがある。全4、5回、最後の2回は4時間半くらい欲しい内容だと思います。
9	50代	もう少し時間をかけてじっくりやりたかった。意見を聞く（他の人の）時間も、すりあわせて考える時間も少なかった。基本計画書の中にどう反映されたかWS4回目をぜひ開いてほしい。職員の方の話も設計者の話も聞きながら図書館のあり方を考える場にしたかった。WS当事者を交えた編集委員会を作って基本計画書を作ってください。要望します。

No	年代	感想・意見など
10	50代	楽しかったため、全てOKといいますが、区教育委員会、図書館側の意図がみえず、むずかしいと感じました。また、区民意見をワークショップとしてまとめるのであれば、3回では短いかなとも感じています。
11		時間不足で残念です。
12		完成した中央図書館が楽しみです。
13		きめ細かな進行、スケジュール管理、お世話様でした。長い時間を感じず楽しく過ごせました。もちはもち屋、あとはプロにお任せしたく、引き続きよろしく願いいたします。
14		世代の異なる人の意見が多数出されて良かった。職員、特に業務委託職員の福利厚生についての考えも、目が覚めるようでした。予算もあるが、後に悔いが残らない設計をしてほしい。
15	60代	ワークショップの意見のどういうところが採用されたかなど、どこかで発表してほしい。
16		図書館の存在理由をきちんと考えないと設計プランにまで辿りつけない。
17		・どの程度反映されるのか。 ・新しい出会いがあってよかった。
18	70代以上	1.ワークショップのまとめを参考に、杉並区中央図書館の改修開館をお願いします。 2. 最新リニューアル図書館、千代田区、武蔵市などの図書館をご参考にして下さい。
19		大変勉強になりました。今後も区民が行政に参加して、意見を言えるような開かれた行政にしていきたいと思います。また、図書館ワークショップも、今後も引き続き検討に加われるようにしてほしいです。
20		今回3回だけでなく、今後中間でもこのような打ち合わせを希望します。
21		文字通り建設的なアイデアが行き交っていた。自分自身にも刺激となった。
22		Work Shopの意見がどれほど反映されるのか、期待もあるし疑念もあります。「基本実施設計」後に、何度でも区民の意見を求めるべきだと思います。



「中央図書館改修を考える区民ワークショップ」実施報告書

平成 28 年 9 月 発行

登録印刷物番号

編集・発行

28 - 0060

杉並区立中央図書館

〒167-0051

杉並区荻窪 3 丁目 40 番 23 号

電話：03-3391-5754